MegaChips

取扱説明書

確認と準備
映像を見る
便利な機能
設定をする
その他

セルフセキュリティシステム
くっきり動画ホン

くっきりカメラ 屋内用

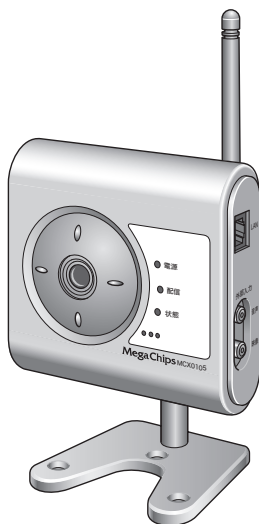
品番 MCX0105

お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、
正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ら
れるところへ、保証書と一緒に必ず保管してください。

はじめてご使用になる際には、本書の巻頭に記載し
ております『ソフトウェア使用許諾契約』および『メ
ガチップスダイナミックDNSサービス利用規約』
をお読みの上、付属の『簡単セットアップガイド』
に従って操作してください。

保証書別添付

保証書は「ご購入日・販売店名」などの
記入を必ずご確認の上、販売店からお
受け取りください。

くっきり動画ホン ホームページURL　http://くっきり.jp/ (http://kukkiri.jp)

ソフトウェア使用許諾契約

株式会社メガチップス（以下、「当社」）は、MCX0105（以下、「本製品」）をお買い上げのお客様（以下、「お客様」）に対し、お客様が下記条項に同意されることを条件に、本製品に同封してあるコンピュータプログラム、ユーザマニュアルならびに当社が今後提供するコンピュータプログラム、ドキュメントならびに情報（以下・「許諾ソフトウェア」）を使用する譲渡不能の非独占的使用権を、下記条項に基づき許諾します。

1. 契約期間

(1) 本契約は、お客様がCD-ROMの包装を開封した時点で成立したものとみなされます。
(2) 当社は、お客様が本契約のいずれかの条項に違反したとき、いつでも許諾ソフトウェアの使用権を終了させることができます。この場合、許諾ソフトウェアの代金は返還致しません。
(3) お客様は、上記に基づき使用権が終了した日から1ヶ月以内に、当社から受領したコンピュータプログラムの記録済みフロッピーディスクまたはCD-ROM（以下、「オリジナルメディア」）および全ての複製物を破棄しその旨証明する書面を当社に提供することとします。

2. 使用権の範囲

本契約により、許諾ソフトウェアのコンピュータプログラムを1台のコンピュータでのみ使用することができます。許諾ソフトウェアのコンピュータプログラムをネットワークによる複数の端末で使用することはできません。ネットワークによる利用を希望する場合には、別途ネットワークによる使用許諾契約を締結するか、使用するネットワークに接続されている端末の数だけ本製品を新たに購入していただきます。

3. 禁止事項

お客様は、
(1) この使用権および本契約上の地位を他の第三者に譲渡することはできません。
(2) 許諾ソフトウェアおよび複製物を第三者へ譲渡、貸与および再使用許諾することはできません。
(3) 許諾ソフトウェアの複製物を作成することはできません。
(4) 許諾ソフトウェアのコンピュータプログラムを改変し、あるいは逆アセンブルその他の方法により解析することはできません。
(5) 許諾ソフトウェアに表示されている著作権、その他の権利者の表示に変更を加えることはできません。
(6) 許諾ソフトウェアの使用により知り得た当社の秘密を、正当な理由なく他の第三者に対して漏洩してはなりません。

4. 許諾ソフトウェアに関する権利

許諾ソフトウェアの著作権、所有権およびその他の一切の権利は、本契約においてお客様に明示的に付与されるものを除き、当社に帰属します。

5. 保証の範囲

当社は、

(1) 許諾ソフトウェアのコンピュータプログラムが記録されているオリジナルメディアまたはマニュアルに物理的な欠陥がある場合、お客様が本製品を購入した日から30日以内に限り、購入日を記した領収書等（写し）を添えたお客様の申告に基づき無償で交換します。

(2) 前項に定める場合を除き、許諾ソフトウェアについて特定目的への適合性、誤作動なき動作、瑕疵の修正その他の一切に関して、明示または黙示を問わず、いかなる保証もしません。

6. 責任の制限

当社は、いかなる場合であっても（また不法行為、契約その他のいかなる法的根拠による場合でも）、お客様あるいはその他の方に対し、営業価値の喪失、業務の停止、コンピュータの故障による損害、その他あらゆる商業的損害・損失等を含め一切の間接的、特殊的、付随的または結果的損失、損害について責任を負いません。また許諾ソフトウェアの使用許諾に基づいて当社が受領した対価を超える損害については、たとえ当社が当該損害および損失の可能性を知らされていたとしても、同様とします。さらに、当社は、第三者のいかなるクレームに対しても責任を負いません。

7. 高危険度業務

許諾ソフトウェアのコンピュータプログラムは、故障に対する耐性を有しておりません。許諾ソフトウェアのコンピュータプログラムは、その故障が直接に人の生命、身体に対する被害、物質的もしくは環境上の被害をもたらすような危機環境下（核施設、航空機管制システム、直接に生命を維持する装置、武器システム等）（以下、「高危険度業務」）における自動安全制御機能システムの一部としての運用を目的とする使用または再販売のために、意図、設計、製造されたものではありません。当社は、これら高危険度業務に対する適合性に関する明示、黙示の一切の保証を、お客様に対する保証より除外いたします。

8. 輸出

許諾ソフトウェアのコンピュータプログラムは外国為替および外国貿易管理法（外為法）に定められる戦略物資等（貨物または役務）に該当します。許諾ソフトウェアのコンピュータプログラムを輸出しまたは日本国外に持ち出す場合には、外為法および関連法規に基づく輸出手続きが必要です。

9. 管轄裁判所

本契約に関して訴訟の必要が生じた場合には、大阪地方裁判所を専属管轄裁判所と致します。

10. 完全合意

本契約は、許諾ソフトウェアの使用について、お客様と当社の取り決めのすべてを記載するものであり、許諾ソフトウェアに関する従前の契約（口頭、文書の両方を含みます）に優先して適用されるものです。

株式会社メガチップス
〒532-0003大阪市淀川区宮原4丁目1-6 アクロス新大阪

メガチップスダイナミックDNSサービス利用規約

1. 目的

本メガチップスダイナミックDNSサービス利用規約（以下、本規約）は、株式会社メガチップス（以下、当社）が提供する「メガチップスダイナミックDNSサービス」（以下、本サービス）における当社と加入者との関係について定めることを目的とします。

2. 加入者

本規約において、加入者とは、「MCX0105」を購入し、本規約に同意のうえ当社が提供するダイナミックDNSシステムへ接続して、ネットワークカメラの利用をされる方（個人または法人および法人とみなされる団体）をいいます。

3.本サービスの料金

本サービスは、無償とします。

4. 本規約の発効

本規約は、MCX0105の当社のダイナミックDNSシステムへの接続が完了した時点より、効力を生じるものとします。

5. ユーザ名およびパスワードの管理

1) 加入者は、ユーザ名およびパスワードの管理の責任を負います。ユーザ名およびパスワードの第三者への譲渡および名義変更はできません。
2) ユーザ名およびパスワードの使用上の過誤や、第三者の使用による損害について、当社は責任を負いません。
3) ユーザ名およびパスワードを忘れた場合や盗まれた場合は、再度、接続設定を行ってください。

6. 情報の利用

1) 本サービスから得られた情報の利用については、著作権者その他の権利者および当社の事前の承諾が必要となる場合があります。
2) 本サービスの利用のため経由する国内外のネットワークについて、それぞれのルールを遵守して下さい。

7. 加入者の禁止行為

1) 本サービスのご利用については、以下の行為を禁止いたします。
①他人を誹謗中傷する内容、または猥褻な映像等、法令または公序良俗に違反する画像・映像などの流布および放映など。
②当社が承認しない営利行為を行うこと。
③他の加入者のユーザ名またはパスワードを不正に使用すること。
④他の加入者または第三者に迷惑・不利益を与える行為、本サービスに支障を来す恐れのある行為、その他当社が不適当と判断する行為。
2) 加入者が前項の定めに違反したときは、加入者に告知することなく当社の判断で本サービスの提供を停止することがあります。
3) 加入者が、故意に、本サービスを運用停止もしくはそれに準ずる状態を生じさせた場合には、当社は加入者に対し、これにより被った損害に相当する金額を請求いたします。

8. 資格の損失

以下の場合、当社は、本サービスを直ちに終了することができるものとします。
1) 加入者が本規約の条項に違反した場合。
2) 本サービスに対する妨害行為があった場合。

9. ネットワークシステムの保守

1) 各サービスを常に良好な稼働状態でご利用いただくために、以下の事項について、加入者に予めご了承いただくものとします。
①本サービスとそれにかかわるシステムの稼働状態を良好に保つために、事前に加入者にその旨を告知の上、随時その運用を一時停止させ、保守点検を行います。ただし、緊急の場合は、告知することなく一時停止および保守点検を行うことがあります。
②当社は、本サービスの運営上システムの変更が必要であると判断した場合には、事前に加入者に告知することなく、必要な変更を行います。
2) 前項の場合および不測の事故等やむを得ない理由により発生した本サービス提供の遅延または中断等については、当社は責任を負わないものといたします。
3) 当社は加入者に事前の告知をすることなく、本サービスの内容の追加または改廃をさせていただくことがあります。

10. 当社の免責事項

1) 本サービスを通じて加入者に発生した一切の損害については、当社は、いかなる責任も負わないものといたします。
2) 加入者が、本サービスを通じて、他の加入者または第三者に対して損害を与えた場合は、当該加入者の責任と費用において解決していただくものとし、当社に対し損害を及ぼさないものとします。

11. 本規約の運用および改訂

1) 本規約は、本サービスに関する当社と加入者の一切の関係に適用するものとします。
2) 当社は、加入者に事前の告知をすることなく、本規約を改訂することがあります。改訂後の本規約は、加入者に告知するものとし、事後、加入者と当社の間の一切の関係に適用されるものとします。

ご注意および免責事項

・ 大切なデータは、定期的に保存を行ってください。万一、データやプログラムが破損しても、その補償や損害賠償などについて、当社は一切責任を負いません。

・ 機器間の相性問題により動作しない場合もあります。当社において動作実績のない機器を接続する場合には、お客様の責任の範囲内で行ってください。
万一動作しなかった場合や、それが原因による損害などについて、当社は一切責任を負いません。

・ インターネットなど外部からプログラムを入手される際にはコンピュータウイルスに十分ご注意ください。コンピュータウイルスに感染した場合、当社ではウィルス駆除などのサービスは行っておりません。また、その損害に対して、当社は一切責任を負いません。

・ 本書、および製品に付属するすべてのマニュアル、注意書きなどを無視した取り扱いによって生じた損害に対して、当社は一切責任を負いません。

・ 火災や地震などの天災、お客様や第三者の故意や過失による損害に対して、当社は一切責任を負いません。

・ 本製品を使用中、または故障による間接的な損害（会社の損失、仕事の中断、重要データの消失など）に対して、当社は一切責任を負いません。

・ 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害などの損失につきましては、当社は一切責任を負いません。

・本製品を、法律、条例その他に違反する行為に使用しないでください。違法行為につきましては、当社は一切責任を負いません。

・ 本製品の仕様は日本国内向けとなっておりますので、海外では使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. 本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いません。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術的サポートなどは行っておりません。

・ 本製品は外国為替および外国貿易管理法（外為法）に定める戦略物資など（貨物または役務）に該当します。本製品を輸出し、または日本国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可等必要な手続きをお取りください。

・ 本製品は、不具合に対して自動的に対応できる機能を有するものではなく、万一不具合があった場合に、死亡、人身損害、もしくは重大な物質や環境破壊を直接もたらす可能性のある通信システム、原子力発電所の操業、航空機の航行、航空交通管制、生命維持装置、危険な環境におけるオンラインの制御装置、兵器システムあるいはそのような機器と組み合わせて使用または販売する目的で、設計、製造されたものではありません。当社は、これらに対する適合性に関する明示、黙示の一切の保証を、お客様に対する保証より除外いたします。

■ 海外でのご使用について

本機は日本国内仕様であり、外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外でご使用された場合、当社では一切責任を負いません。
また、当社では本製品に関する日本国外でのアフターサービスおよびサポート等は行っておりません。

■商標について

「iモード/アイモード」、「iモーション/アイモーション」、「FOMA/フォーマ」、「Vライブ/ブイライブ」、「Vライブ」ロゴは、株式会社 NTTドコモの登録商標です。本製品および当社は、株式会社 NTTドコモとは何らの関係もありません。
Microsoft、Windows、Internet Explorer、ActiveX technologiesは 米 国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他記載されている会社名、製品名およびサービス名等は各社の登録商標または商標です。
本書では、Microsoft Windows 2000 Professional Operating Systemを略して Windows 2000、Microsoft Windows XP Operating Systemを略してWindows XP、Microsoft Windows Vista Operating Systemを略してWindows Vista、Microsoft Internet Explorerを略してInternet Explorerと表記しています。

■お願い

本書の内容の一部または全部を、無断で掲載することは禁止されています。
本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。
本書の内容について万一ご不審な点や誤りなど、お気づきの点がございましたら、お問合せ窓口（☞ 裏表紙）までご連絡ください。乱丁、落丁はお取り替えいたします。

本書の表記について

本書では、説明内容を簡潔にしたり、わかりやすくするために名称を省略したり、図やマークを使って、表記しています。下表で確認してください。

マークについて

	商品を上手に使うための補足事項や参考になる情報です。
	誤った使いかたや操作をしないための注意事項です。
	その説明の参照になるページです。

くっきりホンの十字ボタンについて

	本文中に左のようなマークで押すボタンを●にして表しています。 ※左の場合、「上下のボタンを押す」という意味です。

表記について

「カメラ」	「くっきりカメラ」のことです。
	画面上のボタンを表します。
	くっきりホンのボタンを表します。

目次

確認と準備

映像を見る

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、この商品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

●注意事項は、次のように区分しています。

⚠危険

この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

⚠警告

この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠注意

この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容です。

絵表示

記号は、「してはいけないこと（禁止事項）」の内容を表しています。

記号は、「必ず実行しなければならないこと（強制事項）」の内容を表しています。

設置するとき

⚠警告

屋外での設置、使用はしない。
本機は、屋内用として設計されています。屋外での使用は、火災・感電・漏電・故障の原因になります。

壁や天井に取り付けるときは、堅固・確実に取り付ける。
落下による、けが・故障・破損の原因になります。

壁への穴あけ、LANケーブルを固定するときは、屋内配線・屋内配管を傷つけないように注意する。
火災・感電・漏電の原因になります。

不安定な場所や、振動の激しい場所で使わない。
落下してけが・破損の原因になります。

強い光の進入する場所には、設置・保管しない。
カメラレンズの集光作用により、火災やカメラの損傷の原因になります。

環境温度0 ～ 40℃、湿度20 ～ 80%の範囲で、結露しない場所に設置する。
上記以外の環境での使用は、感電・故障の原因になります。

高温となる場所には設置しない。
照明器具や暖房器具の近く、直射日光のあたる場所などでは、火災・故障・変形・変色の原因になります。

⚠注意

強い電波や磁気の発生する場所に設置しない。
電波塔の近くやモータなどのそばなどで使用すると、画像のゆがみや雑音が生じたり、強い干渉を受け、故障の原因になります。

ラジオやテレビの近くに設置しない。
まれに受信障害を引き起こすおそれがあります。

ご使用になるとき

⚠危険

分解・修理・改造をしない。
火災・感電・漏電・けが・故障の原因になります。

異常な発熱・発煙・異臭・異音がするなどの異常事態が生じたときや、落下などにより破損したときは、すぐに使用を中止して、電源アダプタをコンセントから抜く。
火災・感電の原因になります。お問合せ窓口へ連絡してください。（☞ 裏表紙）

本体内部に、水や異物を入れない
火災・感電・漏電・故障の原因になります。水や異物が入ったときは、ACアダプタを抜き、お問合せ窓口へ連絡してください。（☞ 裏表紙）

コンセントや配線器具の定格を超えて使わない。
タコ足配線などで定格を超えると、火災の原因になったり、電力使用量がオーバーしてブレーカが落ち、他の機器に影響を与える原因になります。

交流100V以外は使用しない。また、付属のACアダプタ以外は使用しない。
火災・感電・故障の原因になります。

⚠警告

本機を丁寧に取り扱う。持ち運びや移動の際も注意する。
落下させたり、強い衝撃や振動を与えたり、投げつけたりすると、火災・感電・漏電・けが・故障・破損の原因になります。

本機に溜ったホコリやゴミ、水気を、こまめに取り除く。
ショート・火災・発火・感電・漏電の原因になります。

濡れた手でACアダプタやLANケーブルを触らない。
感電の原因になります。

電源コードやLANケーブルを引っ張って抜かない。
ACアダプタやコネクタを持って抜き差しを行ってください。プラグやコネクタにほホコリや液体、異物などがついていないことを確認し、根元まで確実に差し込んでください。感電の原因になります。

電源コードや電源プラグ、LANケーブルが破損するようなことはしない。(傷つける・加工する・熱器具に近づける・ねじる・引っ張る・重い物をのせる・束ねるなど)
火災・感電・ショートの原因になります。

電源プラグやLANケーブルのほこりは定期的に取る。
湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

雷が鳴ったとき、電源コード・電源プラグに触れない。
感電の原因になります。

長時間ご使用にならないときや、お手入れの際は、ACアダプタをコンセントから抜き、カメラに接続されているLANケーブルを取り外す。
火災・感電・漏電・故障の原因になります。

差し込みのゆるいコンセントは使わない。
火災・感電・漏電の原因になります。

末永くご使用いただくためのご注意

⚠注意

保管するときは、ACアダプタをコンセントから抜き、接続されているLANケーブルを取り外してから保管する。
故障の原因になります。

乳幼児の手の届かないところに保管する。
けがの原因になります。

湿気やホコリの多い場所、温度の高いところでは保管しない。
直射日光が当たる場所、熱器具の近く、夏季の窓を閉め切った室内、自動車の中など、異常に温度が高くなる場所に保管または放置しないでください。破裂・変形・故障の原因になります。

環境温度0 ～ 40℃、湿度20 ～ 80%の範囲で使う。また、結露しない場所に保管する。
変形・故障の原因になります。

正しくお使いいただくためのお願い

お使いになる前に

● この商品は日本国内用です。国外では使用できません。
● お客様が本機を分解・改造することは法律で禁止されています。
故障の際は、お問合せ窓口に修理を依頼してください。(☞裏表紙)
●この商品は屋内専用です。屋外では使用できません。
●使用中に本体が多少温かくなることがありますが、故障ではありません。
● 停電すると、本機は使えません。
● 補聴器を使用されている場合、補聴器の種類によっては本機を使用中に雑音が入ることがあります。

傍受※について

本機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使っていますので、第三者が故意に傍受する場合がありますので注意してください。

※ 電波を使った無線連絡をしている内容を、第三者が別の受信機で故意、または偶然に受信すること。

電波について

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）や特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1.本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2.万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合は、直ちにACアダプタを抜いて、お問合せ窓口（☞裏表紙）に連絡し、混信回避のための処置（例えば、パーティションの設置）などについて相談してください。
3.その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何か困ったことが起きたときは、お問合せ窓口（☞裏表紙）へ連絡してください。

電波の干渉について

● 本機は2.4GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。
いろいろな機器がこの周波数帯の電波を利用していますので、電波の干渉による音声や画像の乱れなど、本機や他の機器の動作、性能に悪影響をおよぼすことがあります。

● 電波干渉による悪影響を予防するため、カメラを、特に以下の機器から約３m以上離して、設置・使用してください。
- **電子レンジ**
- **無線LAN機器（ルータ、AV機器、防犯機器など）**
- **その他、2.4GHzの周波数帯の電波を使用している機器**

・ワイヤレスAV機器
（テレビ、ビデオ、パソコンなど）
・ゲーム機のワイヤレスコントローラ
・万引き防止システム
（書店やCDショップなど）
・アマチュア無線局
・マイクロ波治療器
・工場や倉庫などの物流管理システム
・鉄道車両や緊急車両の識別システム
・デジタルコードレス電話機
（ファックス）
・その他、Bluetooth™対応機器やVICS
（道路交通情報通信システム）など

● くっきりカメラ本体裏面のラベルに記載されている 2.4 DS/OF 4 は、以下の内容を示しています。

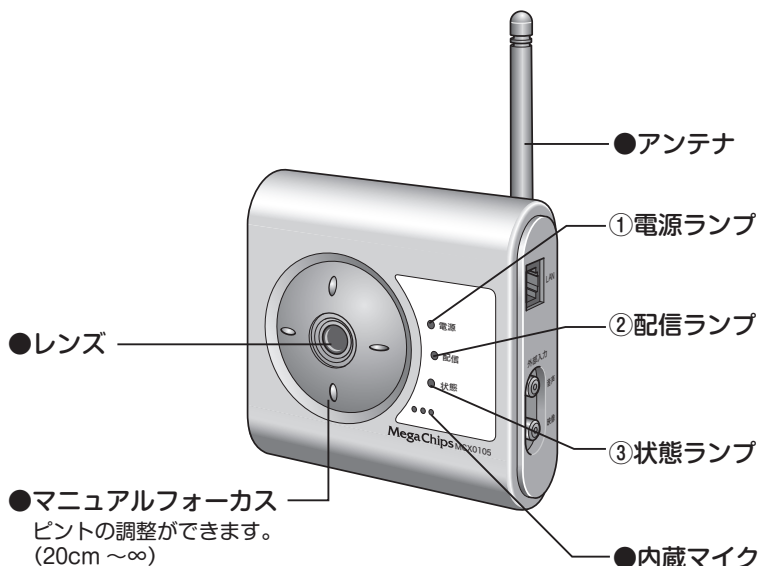
使用周波数帯域	2.4 GHz 帯 （ＩＳＭバンド）
変調方式	DS-SS方式／ OFDM方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」帯域を回避可能

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると、電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対象を講ずるよう要求されることがあります。

プライバシ・肖像権について

使用されるお客様の責任で、被写体のプライバシ、肖像権などを考慮のうえ、カメラを設置・使用してください。
※ 一般的に「プライバシ」は、私生活をみだりに公開されないという法的保障、および権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、「肖像権」は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利。と言われています。

各部の名称とはたらき

各ランプ①～③の表示と説明

①電源ランプ

色	状態	説明
緑	点灯	電源が入っています。（通常状態）
ー	消灯	電源が切れています。

②配信ランプ

色	状態	説明
緑	点灯	カメラ映像は配信されていません。
緑	点滅	カメラ映像を配信中です。

③状態ランプ(モード切替スイッチが在宅モード時)

色	状態	説明
緑	点滅	すっきり中継機と接続中です。
緑	点灯	すっきり中継機と接続できます。
赤	点灯	すっきり中継機と接続できません。エラーが発生しました。
ー	消灯	すっきり中継機と接続されていません。

③状態ランプ(モード切替スイッチが留守モード時)

ランプの色と状態		UPnP		
		設定中	正常	設定OFF
ダイナミックDNS	登録中	緑-点滅	緑-点灯	緑-点灯
	正常	緑-点滅	緑-点灯	緑-点灯
	異常	赤-点滅	赤-点灯	赤-点灯
	設定OFF	緑-点滅	緑-点灯	緑-点灯

●LANコネクタ
LANケーブルを接続します。

●音声入力端子
外部機器の音声を配信できます。

●映像入力端子
外部機器の映像を配信できます。

●スタンド接続穴

●モード切替スイッチ
在宅モード/留守モードを切り替えます。P.24

●リセットボタン
設定値をお買い上げ時の状態に戻します。リセットをするときは、カメラの電源が入っている状態で、リセットボタンをゼムクリップなどの細い針金を使って、30秒以上押してください。

●センサ切替スイッチ
モーション検知/タイマ機能のオン/オフを切り替えます。P.45・46
※パソコンと携帯電話で見る場合に使用できます。

●外部入力切替スイッチ
外部からの映像・音声を入力するときに切り替えます。P.47

●電源周波数切替スイッチ
使用する地域に合った電源周波数に切り替えます。
50Hz：東日本地域
60Hz：西日本地域

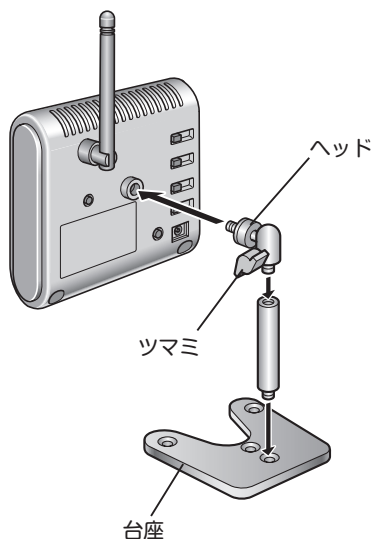
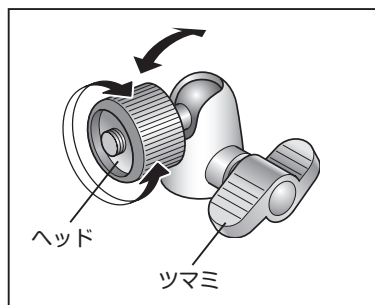
●DC端子
付属のACアダプタのDCプラグを接続します。

●登録ボタン
すっきり中継親機とくっきりカメラを、無線LANで接続するときに使用します。

設置する

カメラを設置する方法について説明します。

台座の取り付け

台座を組み立てて、カメラを取り付けてください。
ツマミをゆるめるとヘッドを回せます。カメラの向きを調整した後は、ツマミを締め込んでヘッドを固定してください。

据え置きで使用する

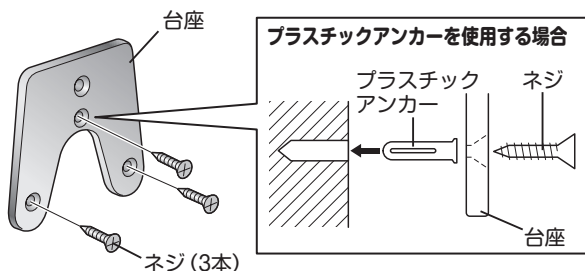
台座を取り付けて、振動のない、水平な場所に設置してください。

天井または壁に取り付けて使用する

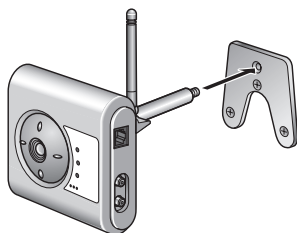
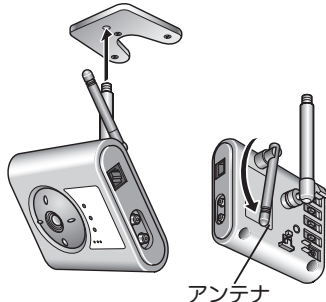
台座を天井や壁に固定して取り付けます。取付用のネジ、プラスチックアンカーは、付属のものを使用してください。

1 台座の取付位置を決め、3本のネジで固定する

台座は、3か所をネジで固定します。
壁の強度が不足している場合は、プラスチックアンカーを壁に挿入し、その上からネジで固定してください。

⚠警告

天井または壁に充分な強度と厚みがあることを確認し、ネジでしっかり固定してください。ネジがゆるんでいると、落下による、けが・故障・破損の原因になります。

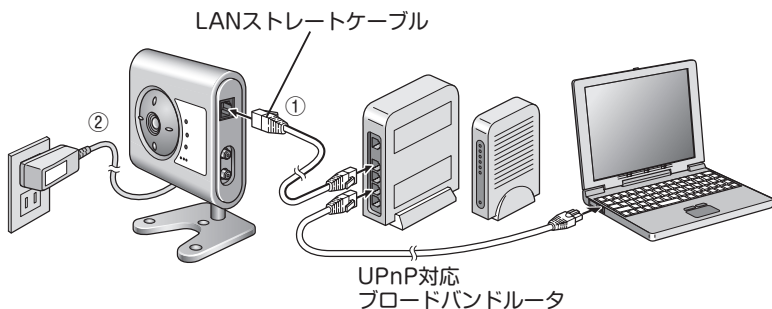
2 台座に本体を取り付ける

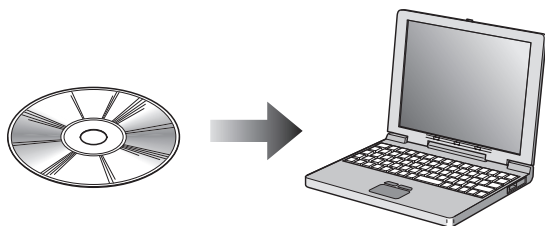
〈壁の取付例〉

〈天井の取付例〉

ネットワークの設定の流れ

カメラを有線LANまたは無線LANで使用するための、設定の流れについて説明します。

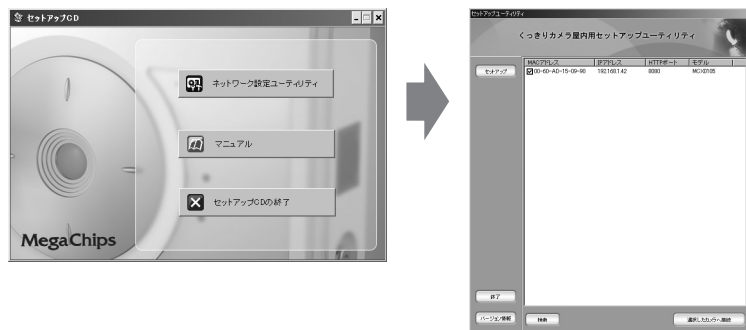
カメラを有線LANで使用する場合

1 設定前の準備

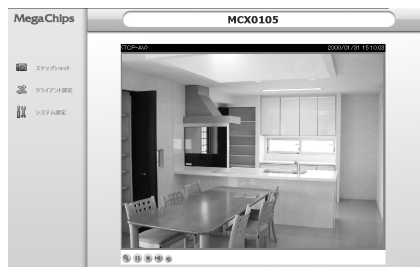
カメラをLANケーブルでルータと接続します。
①付属のLANストレートケーブルでルータと接続してください。
②パソコン、ルータの電源を入れ、カメラのACアダプタをコンセントにつないでください。

2 セットアップユーティリティをインストールする

付属のCD-ROMからセットアップユーティリティをインストールしてください。☞P.39

3 セットアップユーティリティを起動し、メイン画面でネットワークの設定をする

ネットワークの設定を変更してください。

☞P.48

4 必要に応じて、トップ画面で設定を変更する

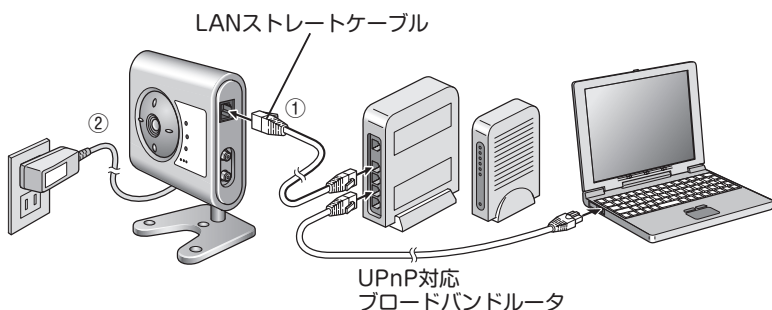
携帯電話または外出先のパソコンで見るための設定変更をしてください。

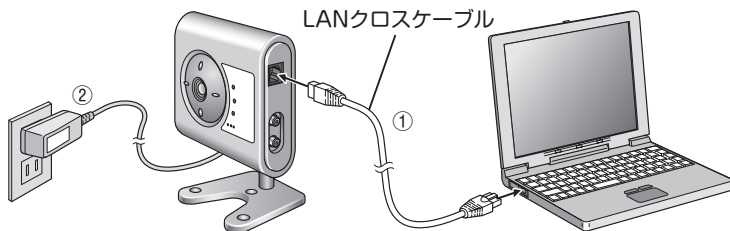
☞P.56

カメラを無線LANで使用する場合

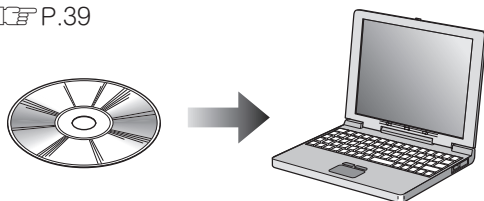
1 設定前の準備

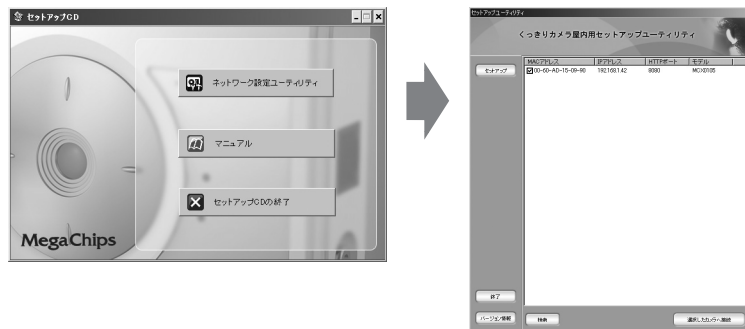
カメラをLANケーブルでルータまたはパソコンと接続します。

カメラをルータに接続する場合

①付属のLANストレートケーブルでルータと接続してください。
②パソコン、ルータの電源を入れ、カメラのACアダプタをコンセントにつないでください。

カメラとパソコンを直接接続する場合

①付属のLANクロスケーブルを使用して接続してください。
②カメラのACアダプタをコンセントにつないでください。

2 セットアップユーティリティをインストールする

付属のCD-ROMからセットアップユーティリティをインストールしてください。☞P.39

3 セットアップユーティリティを起動し、メイン画面でネットワークの設定をする

無線LANの設定をしてください。☞P.48

4 設定後は、アップデート状態の画面が表示されている間にLANケーブルを抜く

アンテナを立てて、無線LANを使用してください。
☞P.55

5 必要に応じて、トップ画面で設定を変更する

携帯電話または外出先のパソコンで
見るための設定を変更してください。
☞P.48・65

使用環境について

本製品をパソコン、携帯電話でご使用になる場合は、次のような環境で動作します。

インターネット上のパソコンで見る場合

対応クライアントOS	Windows 2000 SP4 Windows XP Home Edition SP2 以降 Windows XP Professional Edition SP2 以降 Windows Vista Home Basic / Home Premium
最低動作環境	DOS/V マシン： CPU Intel PentiumⅢ / Celeron 1GHz 以上 メモリ512MByte 以上
推奨動作環境	DOS/V マシン： CPU Intel Pentium Ⅳ / Celeron 2GHz 以上 メモリ1GByte 以上
ルータ	UPnP 機能内蔵のブロードバンドルータ
FTP サーバ	本製品のモーション検知とタイマ機能を使用する際に必要となるFTP サーバ
メールサーバ	本製品のモーション検知とタイマ機能を使用する際に必要となるメールサーバ
対応ブラウザ	Internet Explorer 6.0 SP2 以降 Internet Explorer 7.0
インターネット常時接続環境	ADSL、FTTH光ファイバーなど ※一部のインターネット接続環境では、ご使用になれない場合があります。

携帯電話で動画を見る場合

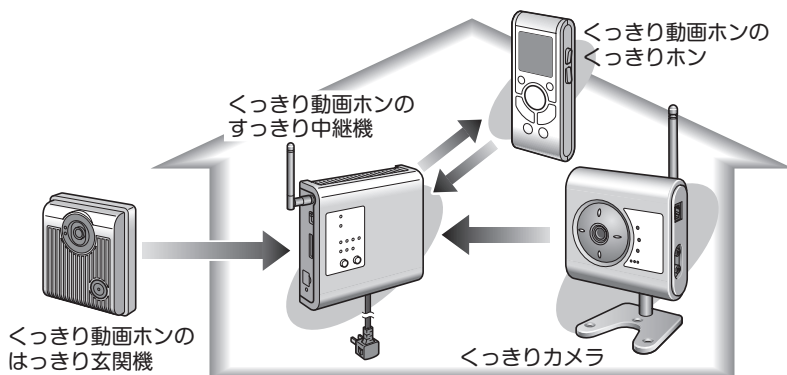
NTT ドコモ 社製	FOMA 端末（Vライブ オープンタイプに対応した機種） 参考URL：http://www.nttdocomo.co.jp/service/imode/make/content/spec/

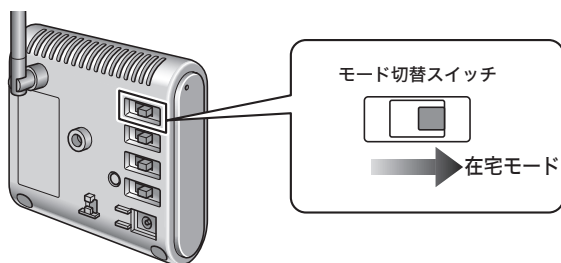
携帯電話で静止画を見る場合

NTT ドコモ 社製	mova・FOMA 端末でブラウザ機能を有する端末
au 社製	CDMA 1X / CDMA 1X WIN でブラウザ機能を有する端末
Softbank 社製	VGS (Vodafone Global Standard) でブラウザ機能を有する端末
Willcom 社製	ブラウザ機能を有する端末

くっきりホンで見る

くっきり動画ホンMYX0101のくっきりホンを使って、カメラ映像の見かたについて説明します。くっきりホンの使いかたについては、くっきり動画ホンの取扱説明書をご覧ください。

主な構成部品

設定のしかた

1 モード切替スイッチを「在宅モード」にする

2 くっきりホンでカメラの追加登録をする

くっきりホン取扱説明書の「別売の機器を増やす（追加登録）」の要領で、カメラの追加登録を行ってください。

映像を見る

1 《モニタ/決定》を押す

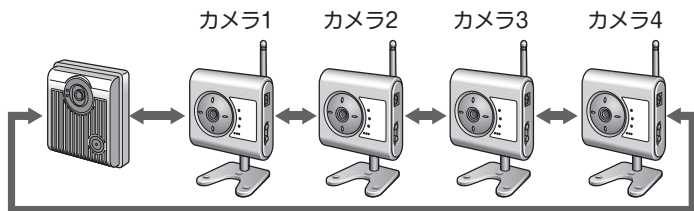
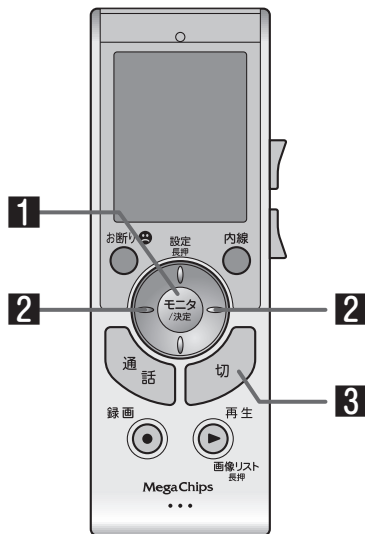
《モニタ/決定》が点灯（橙色）し、はっきり玄関機の映像が表示されます。

2 ◎を押して映像を切り替える

接続されているカメラの映像に切り替わります。

カメラが複数台接続されている場合

◎を押すごとに、カメラ映像が切り替わります。

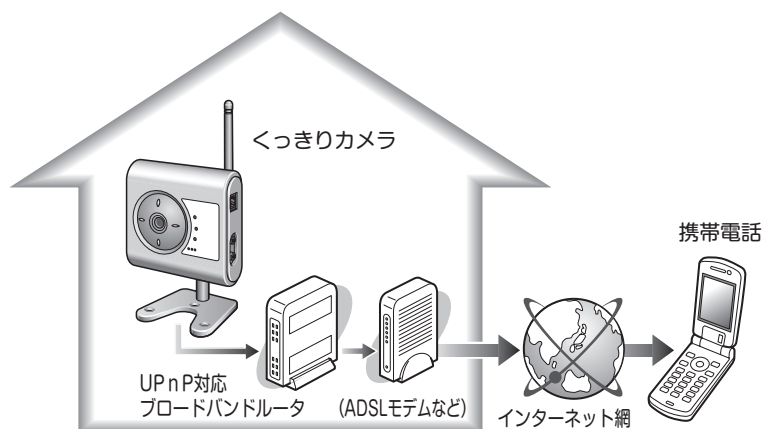
※図は、カメラが4台接続されている場合です。

3 《切》を押す

《モニタ/決定》は消灯し、映像が消えます。

《モニタ/決定》または◎を押してから90秒間連続で映像を確認できます。ボタンが押されないまま90秒経過すると、映像は自動的に消えます。

携帯電話で見る

カメラをインターネットに接続して、外出先から携帯電話で動画または静止画を見ることができます。

主な構成機器

※ルータおよびパソコンについては P.23
※携帯電話の対応機種については P.23

映像を見る

動画で見る場合

付属の簡単セットアップガイドをご覧ください。

静止画を見る場合

テレビ電話機能（Vライブオープンタイプ対応）を持っていない携帯電話では、以下の要領で静止画を見ることできます。

1 メニュー画面からURL入力画面を表示させ、以下のURLを入力する

URL例：http://mcx0105 ×××××××××.mcscbb.jp:8080/m/

この部分に、**お客様のシリアルNo.（S/N）**を入力します。
URLの入力方法は、各携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

お客様のシリアルNo.は、本体背面のシール、もしくは保証書の裏に貼られているS/NおよびMACアドレスシールにてご確認いただけます。

■ 保証書 ■

本製品は、厳密な品質管理および検査を経てお届けしたものです。本書は、お買い上げの日から下記の保証期間内に正常なご使用状態のもとで万一発生した故障について、裏面の保証規定により無償で修理を行うことをお約束するものです。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。ご記入頂きました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。詳細は裏面をご参照ください。

(This warranty is valid only in Japan.)

製品名	くっきりカメラ屋内用		
製品番号	MCX0105	シリアルNo.	MCX010507300070
		MACｱﾄﾞﾚｽ	0060AD270046
お客様 ご氏名	フリガナ		
ご…	〒 －		

認証ダイアログが表示された場合

カメラ側でユーザ認証を「有効」に設定している場合は、ユーザ認証ダイアログが表示されます。
設定しているユーザ名とパスワードを入力してください。

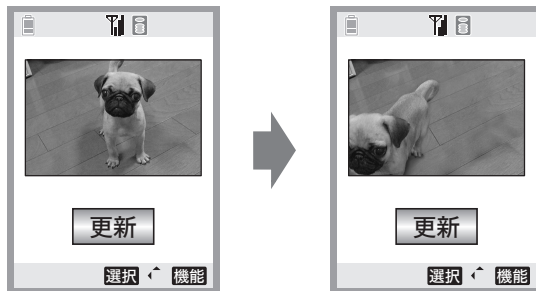
User ID：admin（工場出荷時の設定）
Password：1234（工場出荷時の設定）

「無効」に設定している場合は、この画面は表示されません。
☞P.59

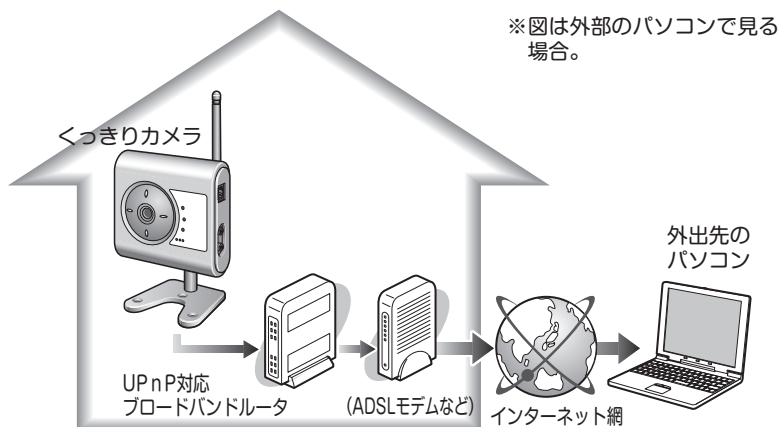
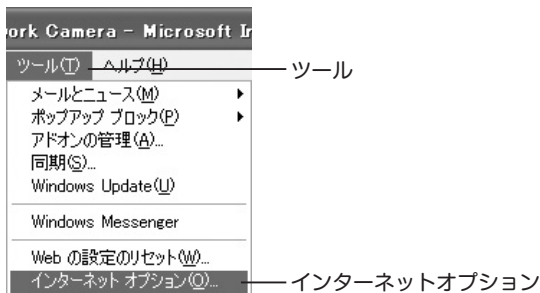
ご注意

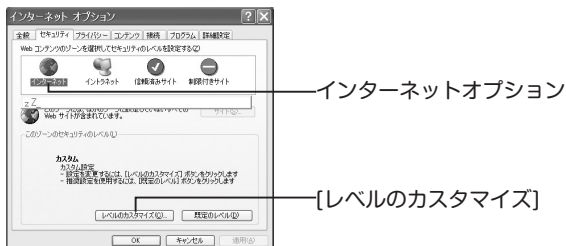
パスワードは使用開始後、必ず変更してください。そのままにしておくと、第三者に映像を見られる可能性があります。☞P.59

2 [OK]を選択する

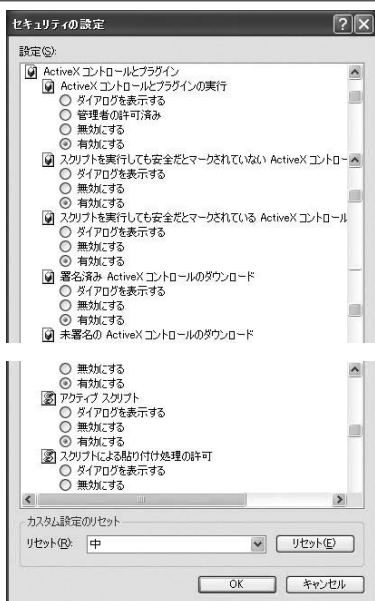
静止画が表示されます。
[更新]を選択すると、静止画が更新されます。

パソコンで見る

カメラの映像を、ローカルエリア（同じ建物内など）ネットワーク上またはインターネット上の外部のパソコンから見ることができます。また、パソコン側でさまざまな設定変更ができます。

主な構成機器と設定（Windows XPの場合）

1 Internet Explorerを起動し、[ツール]メニュー→[インターネットオプション]をクリックする

インターネットオプションダイアログが表示されます。

2 [セキュリティ]タブをクリックし、設定するゾーンで[インターネット]をクリックして、[レベルのカスタマイズ]をクリックする

セキュリティの設定ダイアログが表示されます。

3 セキュリティの設定を以下のようにする

■ActiveXコントロールとプラグインの実行
⇒◎「有効にする」
■スクリプトを実行しても安全だとマークされていないActiveXコントロールの初期化とスクリプトの実行
⇒◎「有効にする」
■スクリプトを実行しても安全だとマークされているActiveXコントロールの初期化とスクリプトの実行
⇒◎「有効にする」
■署名済みActiveXコントロールのダウンロード
⇒◎「有効にする」
■アクティブスクリプト
⇒◎「有効にする」
最後に[OK]をクリックする。

4 Internet Explorerを起動し、アドレスのテキスト入力ボックスに、以下のURLを直接入力する

URL 例：http://mcx0105 ××××××××× .mcscbb.jp:8080/

この部分に、**お客様のシリアルNo.(S/N)**を入力します。

お客様のシリアルNo.は、本体背面のシール、もしくは保証書の裏に貼られているS/Nおよび
MACアドレスシールにてご確認いただけます。

■ 保証書 ■

本製品は、厳密な品質管理および検査を経てお届けしたものです。本書は、お買い上げの日から下記の保証期間内に正常なご使用状態のもとで万一発生した故障について、裏面の保証規定により無償で修理を行うことをお約束するものです。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。ご記入頂きました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。詳細は裏面をご参照ください。

(This warranty is valid only in Japan.)

製品名	くっきりカメラ屋内用		
製品番号	MCX0105	シリアルNo.	MCX010507300070
		MACｱﾄﾞﾚｽ	0060AD270046
お客様	ご氏名	フリガナ	
	ご	〒 ー	

5 「ユーザ名」に「admin」を、「パスワード」に「1234」（＊）を入力し、[OK] をクリックする

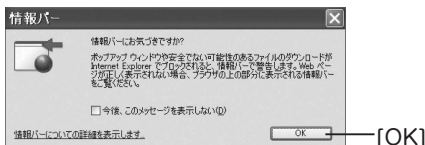
＊工場出荷時の設定です。

ご注意

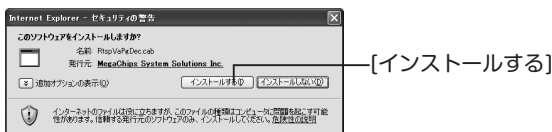
パスワードは使用開始後、必ず変更してください。そのままにしておくと、第三者に映像を見られる可能性があります。
パスワードの変更 ☞ P.59

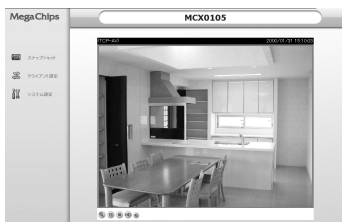
Windows XP SP2/Vistaの場合

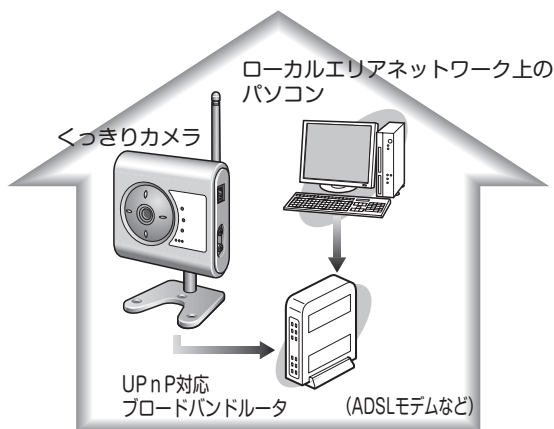
ActiveXをインストールするため、以下の画面が表示されます。

❶ [OK]をクリックする

❷ メッセージが表示されているバーをクリックする

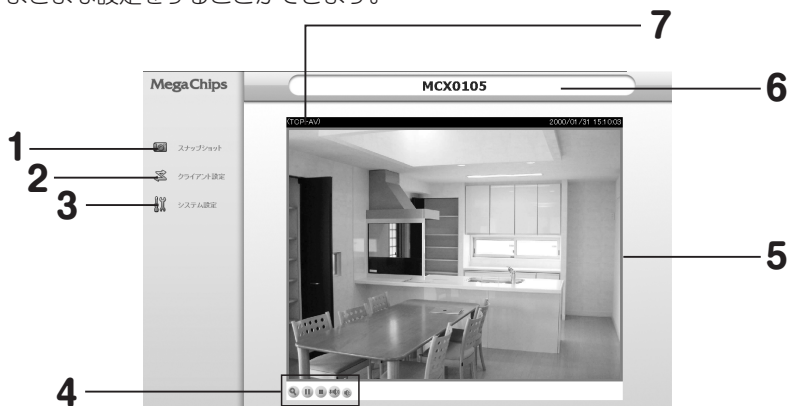
❸ [ActiveXコントロールのインストール]をクリックする

❹ [インストールする] をクリックする

6 「トップ画面」が表示される

カメラの映像を閲覧できます。

ローカルエリアネットワーク上のパソコンで見る場合

付属のCD-ROMから「セットアップユーティリティ」をインストールすることで、ローカルエリアネットワーク上のパソコンから見ることができます。

セットアップユーティリティをインストールするには☞P.39
ローカルエリアネットワーク上のパソコンから見るには☞P.41
無線LANの設定をするには☞P.48

トップ画面でできること

トップ画面では、映像の一コマを保存したり、映像・音声の設定や、カメラのさまざまな設定をすることができます。

	項　目	詳　細
1	スナップショット	新しいウィンドウが表示されます。スナップショットの画像を保存・印刷することができます。☞P.35
2	クライアント設定	クライアント設定画面が表示されます。映像または音声のON / OFFの設定ができます。☞P.36
3	システム設定	システム設定画面が表示されます。カメラの各種設定ができます。☞P.56
4	映像設定	受信中の映像を拡大したり、音声の調整をしたりすることができます。 映像設定の使いかた☞P.37 ：デジタルズーム（1 ～ 4倍） ：一時停止 ：停止 ：音量調整 ：ミュート
5	カメラ映像	カメラのライブ映像が表示されます。
6	カメラ名称	設定しているカメラ名称が表示されます。 名称の変更☞P.58
7	ビデオタイトル、時刻	設定しているビデオタイトル名と時刻が表示されます。 ビデオタイトル☞P.69、時刻の変更☞P.58

※バージョンを表示することもできます。映像の表示部にカーソルを移動し、右クリックしてください。

映像を見る

映像の一コマを保存する（スナップショット）

スナップショットを使うと、表示中のカメラ映像の一コマを保存したり、印刷したりすることができます。以下にスナップショットの使いかたについて説明します。

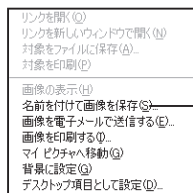
1 [スナップショット]をクリックする

新規ウィンドウに静止画が表示されます。

2 新規ウィンドウ上にカーソルを移動して右クリックする

メニュー項目が表示されます。

3 [名前を付けて画像を保存(S)]を選択し、クリックする

「画像の保存」ダイアログが表示されます。ファイル名を指定して保存してください。

配信される映像・音声を選択する

カメラから配信される映像・音声を選択することができます。

1 トップ画面で[クライアント設定]をクリックする

クライアント設定画面が表示されます。

設定項目	詳　細
映像と音声＊	映像と音声の両方を配信します。
映像のみ	映像のみ配信します。
音声のみ	音声のみ配信します。

＊印は、工場出荷時の設定です。

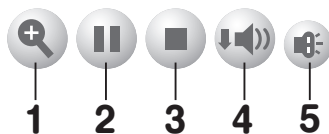
2 設定を変更し、[保存]をクリックする

●「音声のみ」を選択した場合は、カメラ映像には何も表示されず、“音声のみ”のメッセージが表示されます。
●映像・音声の設定値は、カメラ側では保持されません。

3 戻るときは、[ホーム]をクリックする

トップ画面が表示されます。

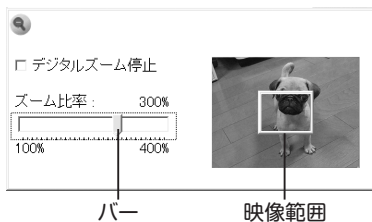
配信中のライブ映像を操作する

映像設定の各ボタンをクリックすることで、以下の操作ができます。

1.デジタルズーム

表示中の映像を、最大4倍まで拡大することができます。

❶ をクリックして、デジタルズーム停止のチェックボックスを外す

❷ ズーム比率のバーをクリックした状態で、バーを左右に移動させる

右側の画面に現在の映像範囲が、枠で表示されます。

❸ をクリックする

カメラ映像には、設定された範囲の映像が表示されます。

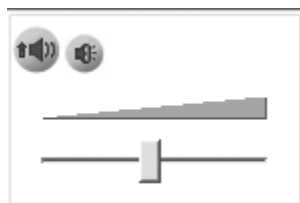
2.一時停止

をクリックするとボタンが▶に変わり、配信中の映像が停止した状態で表示されます。▶をクリックすると解除されます。

3.停止

カメラ映像の表示を停止し、画面は黒になります。▶をクリックすると解除されます。

4.音量調整

をクリックすると、バーが表示されます。バーを左右に移動すると音量を調整できます。

5.ミュート

をクリックすると、音声が聞こえないようになります。もう一度クリックすると解除されます。

セットアップユーティリティをインストールする

カメラの設定や使用環境を変更するときは、付属のCD-ROMから「セットアップユーティリティ」をインストールしてください。

セットアップCD画面

1 セットアップユーティリティ
カメラをセットアップするソフトウェアです。

2 マニュアル
カメラの取扱説明書（PDF）について見ることができます。

3 セットアップCDの終了
セットアップCD画面を終了することができます。

1 パソコンの電源を入れる

2 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブへ入れる

管理者権限（Administrator）でログオンしてください。

セットアップCD画面が表示されないとき

[マイ　コンピュータ]→[CD-ROM]の順に開き、[Setup]をダブルクリックしてください。

setup.exe

3 [セットアップユーティリティ]をクリックする

セットアップユーティリティのインストールが始まります。
画面の指示に従ってインストールしてください。

4 [次へ]をクリックする

5 [次へ]をクリックする

●フォルダを変更したいとき
「参照」をクリックし、変更したいフォルダを選択してください。

6 [次へ]をクリックする

[次へ]

7 インストール完了画面が表示されたら、[完了]をクリックする

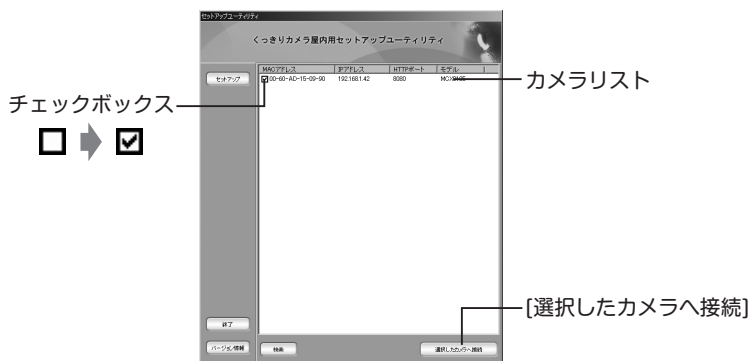
インストールが完了しました。

ローカルエリア(同じ建物内など)ネットワーク上のパソコンから見る

セットアップユーティリティを起動させせると、カメラの各種設定や、カメラ映像を見ることができます。
※外部のパソコンから見る場合は、本書P.29をご覧ください。

1 デスクトップの[セットアップユーティリティ]をダブルクリックする

メイン画面が表示されます。詳細については☞P.48

2 カメラリストから表示させたいカメラのチェックボックスをクリックする

・カメラを複数台接続している場合は、選択したカメラを同時に表示することができます。

ご注意

チェックボックスをクリックしないと、[選択したカメラへ接続]をクリックできません。

3 [選択したカメラへ接続]をクリックする

Webブラウザが起動し、「トップ画面」が表示されます。

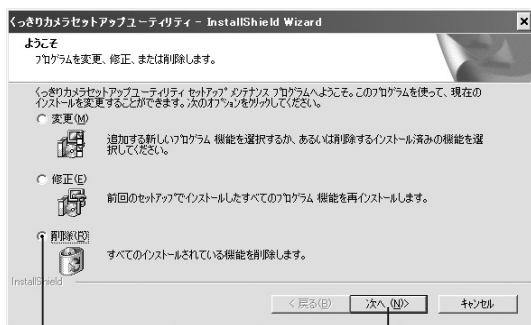
●トップ画面の説明は☞P.34
●ネットワークの設定をする場合は☞P.48
●システム内のさまざまな設定を変更する場合は☞P.56

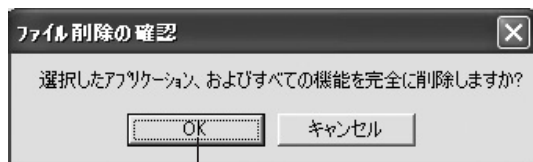
映像を見る

セットアップユーティリティをアンインストールするには

1 [スタートメニュー]→[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]をクリックする。

2 一覧から、[くっきりカメラセットアップユーティリティ]を選択し、[変更と削除]をクリックする

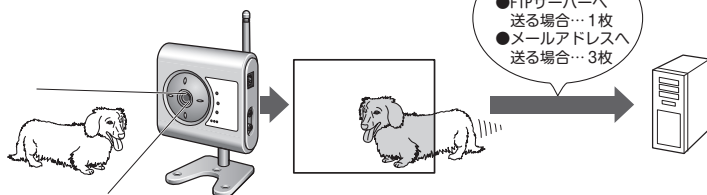
3 「削除(R)」を選択して、[次へ(N)]をクリックする。

「ファイル削除の確認」画面が表示されます。

4 [OK]をクリックする

5 アンインストールが完了したら [完了] をクリックする。

以上で、アンインストールは完了です。

映像を見る

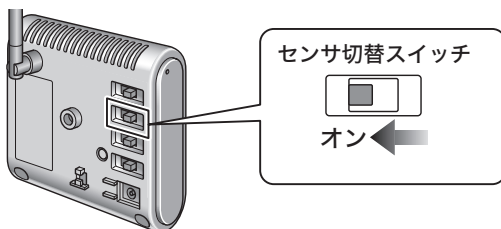
動きを検知して自動で撮影する（モーション検知）

カメラ映像で、設定した範囲内に動きを検知したとき、自動でスナップショットを撮り、その画像を指定のメールアドレスまたはFTPサーバへ送信することができます。

1 モーション検知の条件を設定する P.76

2 スナップショットの送信条件を設定する P.79

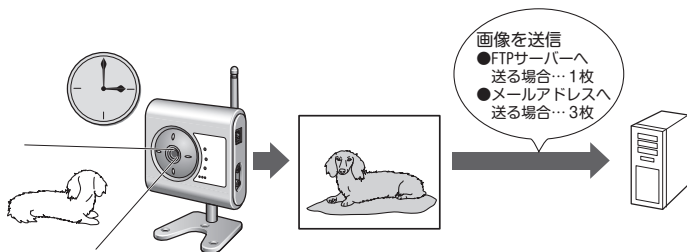
3 送信先のメールアドレスまたはFTPサーバを設定する P.74

4 センサ切替スイッチを「オン」にする

モーション検知の機能が設定され、設定が完了します。

ご注意

- モーション検知とタイマ機能は、同時動作させることはできません。
- 本製品は、メールの送信数を監視するわけではありませんので、多数のメールを送信する可能性があります。
- メールはPOP before SMTPには対応しないので、ユーザが加入しているプロバイダによっては、メール送信が使用できない場合があります。

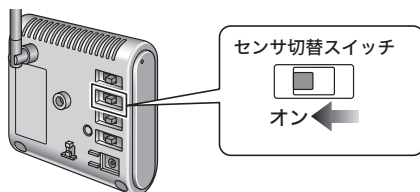
日時を設定して自動で撮影する（タイマ機能）

指定した時間になると、自動でスナップショットを撮り、その画像を指定のメールアドレスまたはFTPサーバへ送信させることができます。

項　目	設定範囲
スケジュール機能	時間指定：開始時間(XX:XX) ～終了時間(XX:XX)
	曜日指定：日、月、火、水、木、金、土
送信間隔	60 ～ 3600 (秒)

1 スナップショットの送信条件を設定する P.79

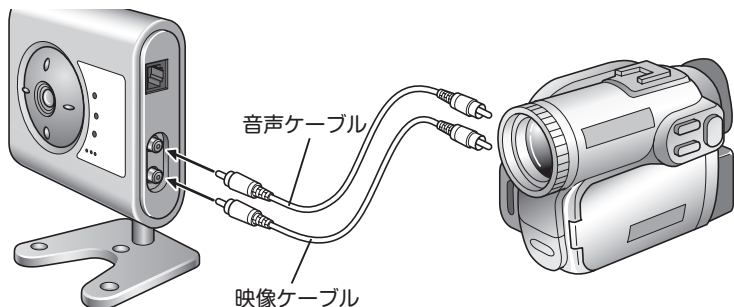
2 送信先のメールアドレスまたはFTPサーバを設定する P.74

3 センサ切替スイッチを「オン」にする

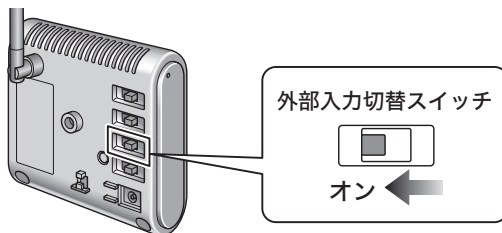
タイマ機能が設定され、設定が完了します。

ご注意

- モーション検知とタイマ機能は、同時動作させることはできません。
- 本製品は、メールの送信数を監視するわけではありませんので、多数のメールを送信する可能性があります。
- メールはPOP before SMTPには対応しないので、ユーザが加入しているプロバイダによっては、メール送信が使用できない場合があります。

外部入力端子を利用して、カメラ以外の音声・映像を配信する

外部機器の音声や映像を、携帯電話やインターネット上の外部のパソコンで見ることができます。

1 入力端子に、外部機器のAVケーブルを接続する

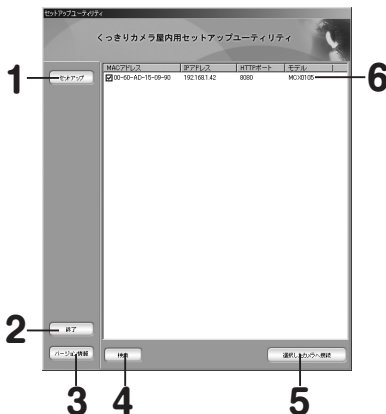
2 外部入力切替スイッチを「オン」にする

外部機器の映像を配信できます。

ご注意

- 外部入力切替スイッチを「オン」にしても、配信できるまで約60秒かかります。
- 外部機器の音声・映像については、使用されるお客様の責任でプライバシ、肖像権、著作権などを考慮の上、行ってください。

パソコンでネットワーク設定を変更する

メイン画面の各部のはたらき

「セットアップユーティリティ」を起動したときの画面について説明します。「セットアップユーティリティ」は、ネットワーク上に接続されているカメラを検索することができます。また、すべてのカメラの設定を変更することができます。

1.セットアップ

セットアップ画面を表示し、システム設定やネットワーク設定、無線LANの設定を行うことができます。

2.終了

セットアップユーティリティを終了します。

3.バージョン情報

セットアップユーティリティのバージョン情報を表示します。

4.カメラ検索

ネットワーク上に接続されているカメラを検索します。カメラ検索には約5秒かかります。セットアップユーティリティを起動したときも、カメラ検索が実行されます。検索結果は、カメラ一覧表示部に表示されます。

異なるネットワークアドレスを持つカメラは、異なるIPアドレスで検索結果が表示されます。

5.選択したカメラへ接続

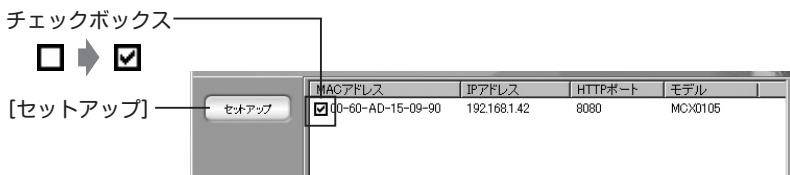
ブラウザを表示し、選択していたカメラの映像を表示します。複数台のカメラも同時に接続することができます。

6.カメラ一覧表示部

ネットワーク上に接続されているカメラを一覧で表示します。

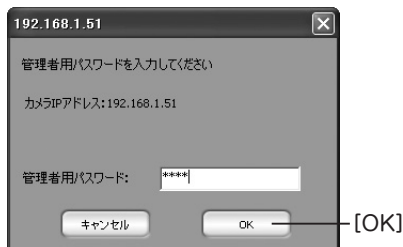
各種設定に関する設定をする

システム設定やネットワーク設定、無線LANの各種設定・変更を行うことができます。

1 チェックボックスで設定させたいカメラを選択し、[セットアップ]をクリックする

・選択したカメラの認証画面が表示されます。
・複数のカメラを同時に設定変更することもできます。
　セットアップ画面には、一番最後に接続されたカメラの設定値が表示されます。

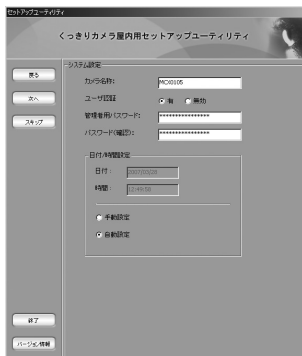
ご注意

カメラを1台も選択していない場合は、[セットアップ]をクリックすることはできません。

2 管理者用パスワードを入力する

・工場出荷時のパスワードは「1234」です。
・カメラを複数台接続している場合は、接続した順に認証画面が表示されます。

3 [OK]をクリックする

システム設定画面が表示されます。

4 項目一覧表を参考に、設定を変更する

項目一覧表

設定項目		詳細
カメラ名称		カメラ名称を半角・英数字で40文字まで入力できます。 ここで指定したカメラ名称がトップ画面の上部に表示されます。また、UPnP機能によるカメラへのショートカットにも、このカメラ名称が表示されます。 入力できる文字：「a ～ z」「A ～ Z」「0 ～ 9」「−」「_」 設定値：MCX0105＊
ユーザ認証		有効に設定すると、トップ画面にアクセスする際、ユーザ認証が必要になります。 選択：有効＊ / 無効
管理者用パスワード		新しく変更する管理者用パスワードを入力します。(1234＊)
パスワード(確認)		確認用パスワードを入力します。
日付/時間設定	日付	カメラの日付を設定します。(年 / 月 / 日)
	時刻	カメラの時刻を設定します。(時 / 分 / 秒)
	自動設定	カメラの起動時に、NTPサーバに同期するように時刻設定を行います。(有効＊)
	手動設定	カメラの日付時刻を手動で調整します。(無効＊)

＊印は、工場出荷時の設定です。

ご注意

管理者用パスワードは、必ず変更してください。そのままにしておくと、第三者に各種設定や映像を見られる可能性があります。

5 設定後、[次へ]をクリックする

ネットワーク設定画面が表示されます。

・[戻る]をクリックすると、システム画面を表示します。
・[スキップ]をクリックすると、無線LAN画面を表示します。設定した内容は保持されません。
・[終了]をクリックすると、セットアップユーティリティを終了します。設定した内容は保持されません。

6 項目一覧表を参考に、ネットワークの設定を変更する

項目一覧表

設定項目		詳　細
IPアドレスを自動的に取得する		自動でIPアドレスを設定するときは、ラジオボタンをクリックしてください。(＊)
次のIPアドレスを使う		指定のIPアドレスを設定するときは、ラジオボタンをクリックしてください。
	IPアドレス	割り当てるIPアドレスを設定します。設定可能範囲は以下です。 1.000.000.000 ～ 223.255.255.255
	サブネットマスク	割り当てるサブネットマスクを設定します。設定可能範囲は以下です。 128.0.0.0 / 255.128.0.0 / 255.255.128.0 / 255.255.255.128 192.0.0.0 / 255.192.0.0 / 255.255.192.0 / 255.255.255.192 224.0.0.0 / 255.224.0.0 / 255.255.224.0 / 255.255.255.224 240.0.0.0 / 255.240.0.0 / 255.255.240.0 / 255.255.255.240 248.0.0.0 / 255.248.0.0 / 255.255.248.0 / 255.255.255.248 252.0.0.0 / 255.252.0.0 / 255.255.252.0 / 255.255.255.252 254.0.0.0 / 255.254.0.0 / 255.255.254.0 / 255.255.255.254 255.0.0.0 / 255.255.0.0 / 255.255.255.0
	デフォルトゲートウェイ	ルータなどのデフォルトゲートウェイアドレスを設定します。 設定範囲：000.000.000.000 ～ 223.255.255.255
	優先DNS サーバ	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255または空白
	代替DNS サーバ	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255または空白
HTTPポート		HTTPポートを設定します。 設定範囲：80、1024 ～ 65535 (8080＊)
RTSPポート		RTSPポートを設定します。 設定範囲：554、1024 ～ 65535 (554＊)
RTP videoポート		RTP videoポートを設定します。 設定範囲：1024 ～ 65534 (5556＊) ※偶数のみ
RTCP videoポート		表示のみです。RTP videoポートより "1" 大きい値が設定されます。(5557＊)
RTP videoポート		RTP audioポートを設定します。 設定範囲：1024 ～ 65534 (5558＊) ※偶数のみ
RTCP videoポート		表示のみです。RTP audioポートより "1" 大きい値が設定されます。(5559＊)

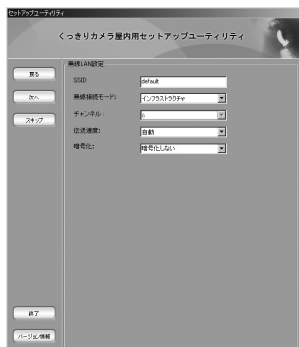
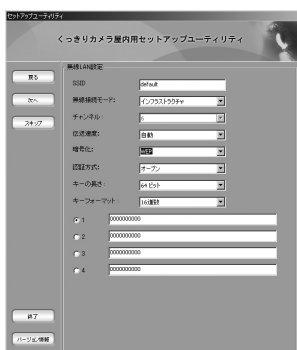
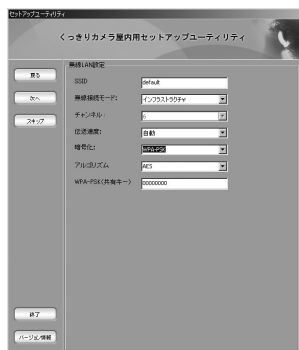
＊印は、工場出荷時の設定です。

ご注意

カメラを複数台選択している場合は、「次のIPアドレスを使う」にチェックを入れても、IPアドレスの設定はできません。

7 設定後、[次へ]をクリックする

無線LAN設定画面が表示されます。

●暗号化をしない場合

●暗号化を「WEP」に変更した場合

●暗号化を「WPA-PSK」に変更した場合

・[戻る]をクリックすると、ネットワーク画面を表示します。
・[スキップ]をクリックすると、ウィザード完了画面を表示します。設定した内容は保持されません。
・[終了]をクリックすると、セットアップユーティリティを終了します。設定した内容は保持されません。

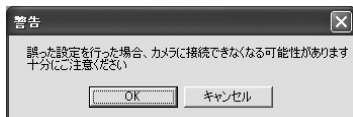
8 次ページの項目一覧表を参考に無線LANの設定を変更する

項目一覧表

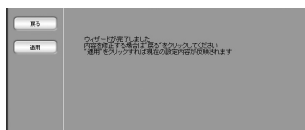
設定項目		詳細
SSID		無線LANを使用する場合、混信を避けるための文字を設定できます。 入力できる文字数と文字： 32文字までの半角英数字と記号が使えます。 ただし、「"」「<」「>」「(」「)」「[」「]」「；」は使えません。 (default＊)
無線接続モード		設定値：インフラストラクチャ＊ / アドホック
チャンネル		無線LAN で使用するチャンネルを選択します。アクセスポイントと同じ値を設定します。 ※インフラストラクチャモードのときは自動になります。 設定値：1 ～ 13 (6＊)
伝送速度		カメラで使用する送信速度を設定します。 設定値：自動＊ / 11Mbps / 54Mbps
暗号化		無線の暗号化を選択します。 設定値：暗号化しない＊ / WEP / WPA-PSK
暗号化でWEPを選択した場合	認証方式	接続先の無線LAN 設定に合わせて選択します。 設定値：オープン＊ / 共有キー
	キーの長さ	設定値：64ビット＊ / 128ビット ※128ビットの方がセキュリティが高くなります。
	キーフォーマット	設定値：16進数＊ / ASCII
	インデックスキー (1 ～ 4)	アクセスポイントの設定に合わせて1 ～ 4を選択します。 入力できる文字： ●64bit ＆ 16進数の場合：10文字の「A ～ F」「a ～ f」「0 ～ 9」 ●128bit ＆ 16進数の場合：26文字の「A ～ F」「a ～ f」「0 ～ 9」 ●64bit ＆ ASCIIの場合：5文字 ●128bit ＆ ASCIIの場合：13文字 (0000000000＊)
暗号化でWPA-PSKを選択した場合	アルゴリズム	設定値：TKIP / AES＊
	WPA-PSK (共有キー)	設定値を入力します。 入力できる文字： 8 ～ 63文字で、英数字のすべて または 64文字のときは「A-F」「a-f」「0-9」が使えます。 (00000000＊)

＊印は、工場出荷時の設定です。

9 設定後、[次へ]をクリックする

確認ダイアログが表示されます。

[キャンセル]をクリックすると、適用を中止します。

10 [OK]をクリックする

ウィザード完了画面が表示されます。

11 [適用]をクリックする

アップデート状態の画面が表示されます。

進捗バー

無線LANに切り替えるとき

アップデートが完了（進捗バーが全部埋まる）になる前に、カメラに接続しているLANケーブルを抜いてください。無線LANの設定に切り替わります。

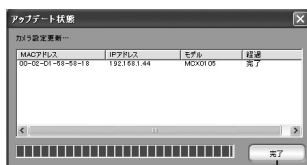
■無線LANに切り替わらない場合

カメラの電源をいったん切り、LANケーブルを抜いた後、再度カメラの電源を入れてください。

12 [完了]をクリックする

設定した内容がカメラに適用されました。

無線LANを使用する場合

アンテナを立ててください。

完了

携帯電話・パソコン用に設定を変更する

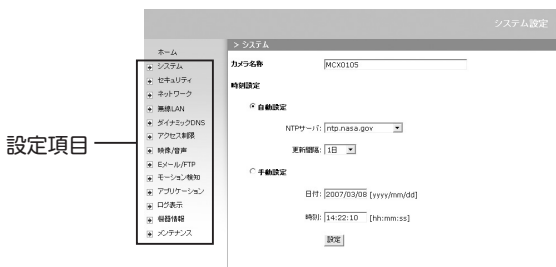
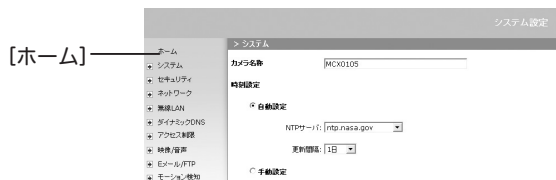
カメラを活用するための、設定や変更のしかたについて説明します。

システム画面の使いかた

1 [システム設定]をクリックする

システム画面が表示されます。

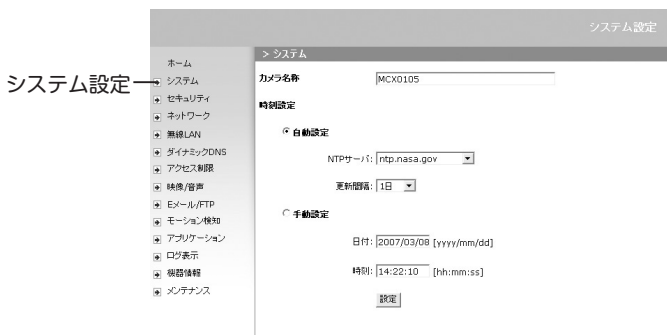
2 画面左側の各設定項目名をクリックする

選択した項目画面が表示されます。

3 トップ画面に戻るときは、[ホーム]をクリックする

システム設定でできること

設定項目	内　容
ホーム	トップ画面へ移動します。☞P.34
システム	カメラ名称の設定と、日付、時刻の設定ができます。☞P.58
セキュリティ	ユーザの登録とパスワードの設定ができます。☞P.59
ネットワーク	ネットワークの設定ができます。☞P.61
無線LAN	無線LANの設定ができます。☞P.63
ダイナミックDNS	ダイナミックDNSに関する設定ができます。☞P.66
アクセス制限	カメラへのアクセス制限を登録できます。☞P.68
映像 / 音声	映像や音声に関する設定ができます。☞P.69
Eメール / FTP	画像、音声を送信するための、送信先のメールアドレスや、FTPサーバを設定できます。☞P.74
モーション検知	画面上で動きを検知したときに、自動的に撮影するための範囲と条件を設定できます。☞P.76
アプリケーション	スナップショットの画像を送信するためのスケジュール、トリガタイプ（モーション検知・タイマ）を設定できます。☞P.79
ログ表示	ログ情報を見ることができます。☞P.82
機器情報	機器情報を見ることができます。☞P.83
メンテナンス	カメラの再起動や初期化、およびファームウェアのアップデートができます。☞P.84

カメラの名称、時刻を設定する（システム設定）

カメラ名称の設定と、日付、時刻の設定を行います。

1 「システム設定」画面を表示させる

2 項目一覧表を参考に設定を変更する

項目一覧表

設定項目		詳　細
カメラ名称		カメラ名称を半角・英数字で40文字まで入力できます。 ここで指定したカメラ名称がトップ画面の上部に表示されます。また、UPnP機能によるカメラへのショートカットにも、このカメラ名称が表示されます。 入力できる文字：「a ～ z」「A ～ Z」「0 ～ 9」「-」「_」
時刻設定	自動設定	カメラの起動時に、NTPサーバに同期するように時刻設定を行います。
	NTPサーバ	使用するNTP サーバを選択します。
	更新間隔	NTPサーバとの時刻の更新間隔を選択します。 設定値：1日＊/1週間
	手動設定	カメラの日付、時刻を手動で調整します。
	日付	カメラの日付を設定します。（年 / 月 / 日）
	時刻	カメラの時刻を設定します。（時 / 分 / 秒）

＊印は、工場出荷時の設定です。

ご注意

時刻設定後にACアダプタを抜いたり、停電になった場合は、設定された時刻が消えることがあります。その際には、再度設定してください。

3 設定を変更した場合は、[設定]をクリックする

設定した内容が保存されます。

セキュリティの設定をする

ユーザの登録とパスワードの設定を行います。

1 「セキュリティ」画面を表示させる

2 項目一覧表を参考に設定を変更する

項目一覧表

設定項目		詳　細
ユーザ認証	有効 / 無効	有効に設定すると、カメラにアクセスする際、ユーザ認証が必要になります。
管理者用 パスワード 変更	管理者用 パスワード	新しく変更する管理者用パスワードを入力します。※ ユーザ名が「admin」の場合のパスワードです。
	パスワード （確認）	確認用パスワードを入力します。※
ユーザの追加	ユーザ名	新規ユーザアカウントのユーザ名を入力します。※ 最大で30ユーザまで登録できます。 新規ユーザは、映像の閲覧しかできません。
	パスワード	新規ユーザアカウントのパスワードを入力します※
	パスワード （確認）	確認用パスワードを入力します。※ ユーザ名を追加する場合は、[追加]をクリックしてください。
ユーザの削除	ユーザ名	一覧から削除するユーザ名を選択し、[削除]をクリックしてください。

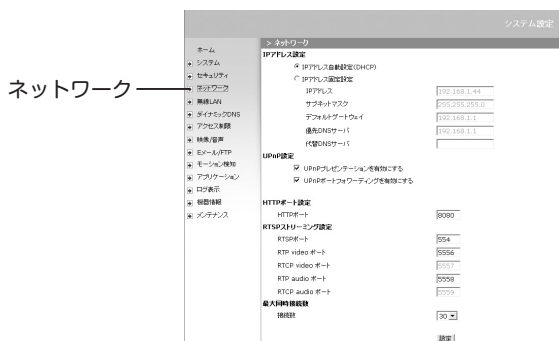
※設定できる文字数：4 ～ 16文字
　入力できる文字：「A ～ Z」「a ～ z」「0 ～ 9」「!」「$」「%」「'」「-」「.」「@」「^」「_」「~」

3 設定を変更した場合は、[設定]をクリックする

設定した内容が保存されます。

ネットワークの設定をする

ネットワークの設定を行います。

1 「ネットワーク」画面を表示させる

2 項目一覧表を参考に、設定を変更する

項目一覧表

<table>
<tr><th colspan="2">設定項目</th><th colspan="4">詳　細</th></tr>
<tr><td rowspan="6">IPアドレス設定</td><td>IPアドレス自動設定(DHCP)</td><td colspan="4">自動でIPアドレスを設定するときは、ラジオボタンをクリックしてください。(＊)</td></tr>
<tr><td>IPアドレス固定設定</td><td colspan="4">指定のIPアドレスを設定するときは、ラジオボタンをクリックしてください。</td></tr>
<tr><td>IPアドレス</td><td colspan="4">割り当てるIPアドレスを設定します。設定可能範囲は以下です。
1.000.000.000 ～ 223.255.255.255</td></tr>
<tr><td rowspan="2">サブネットマスク</td><td colspan="4">割り当てるサブネットマスクを設定します。設定可能範囲は以下です。</td></tr>
<tr><td>128.0.0.0
192.0.0.0
224.0.0.0
240.0.0.0
248.0.0.0
252.0.0.0
254.0.0.0
255.0.0.0</td><td>255.128.0.0
255.192.0.0
255.224.0.0
255.240.0.0
255.248.0.0
255.252.0.0
255.254.0.0
255.255.0.0</td><td>255.255.128.0
255.255.192.0
255.255.224.0
255.255.240.0
255.255.248.0
255.255.252.0
255.255.254.0
255.255.255.0</td><td>255.255.255.128
255.255.255.192
255.255.255.224
255.255.255.240
255.255.255.248
255.255.255.252
255.255.255.254</td></tr>
<tr><td>デフォルトゲートウェイ</td><td colspan="4">ルータなどのデフォルトゲートウェイアドレスを設定します。
設定範囲：000.000.000.000 ～ 223.255.255.255</td></tr>
</table>

設定項目		詳　細
IPアドレス設定	優先DNSサーバ	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255または空白
	代替DNSサーバ	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255または空白
UPnP設定	UPnPプレゼンテーションを有効にする	UP n Pによるカメラへのショートカットを有効にします。(有効＊)
	UPnPポートフォワーディングを有効にする	UPnPによるポートフォワーディング機能を有効にします。(有効＊)
HTTP ポート設定	HTTPポート	HTTPポートを設定します。 設定範囲：80､1024 ～ 65535 (8080＊) ※HTTPポートを変更すると、アクセスするURLのポート番号が変更になります。
RTSP ストリーミング設定	RTSPポート	RTSPポートを設定します。 設定範囲：554､1024 ～ 65535 (554＊)
	RTP videoポート	RTP videoポートを設定します。 設定範囲：1024 ～ 65534 (5556＊) ※偶数のみ
	RTCP videoポート	表示のみです。RTP videoポートより “1” 大きい値が設定されます。(5557＊)
	RTP audioポート	RTP audioポートを設定します。 設定範囲：1024 ～ 65534 (5558＊) ※偶数のみ
	RTCP audioポート	表示のみです。RTP audioポートより “1” 大きい値が設定されます。(5559＊)

＊印は､工場出荷時の設定です。

3 設定を変更した場合は､[設定]をクリックする

確認ダイアログが表示されます。

4 [OK]をクリックする

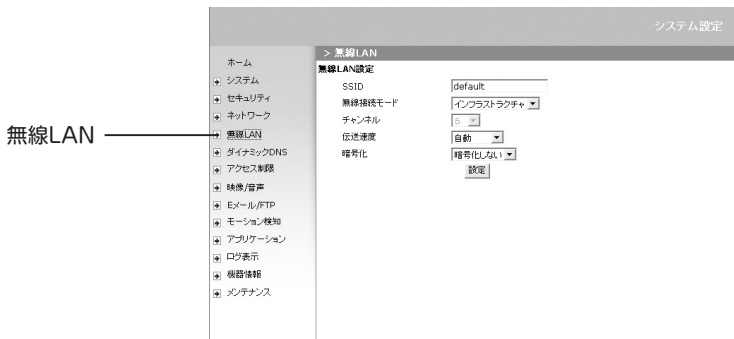
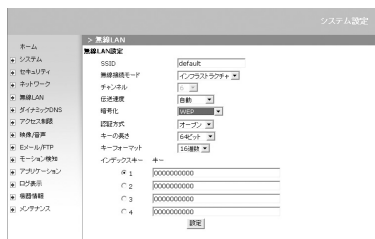
カメラの再起動が行われます。約60秒後に自動的にトップ画面が表示されます。

[キャンセル]をクリックすると､適用を中止します。

● “UPnPプレゼンテーションを有効にする” にチェックを入れた場合 [コントロールパネル]→[ネットワーク接続] に、カメラへのショートカットが表示されます。

無線LANの設定をする

無線LANの設定を行います。

1 「無線LAN」画面を表示させる

●暗号化を「WEP」に変更した場合

●暗号化を「WPA-PSK」に変更した場合

2 項目一覧表を参考に、設定を変更する

項目一覧表

設定項目		詳　細
無線LAN設定	SSID	無線ネットワークを識別するための名前を入力します。 アクセスポイントと同じ名前を設定します。 入力できる文字：32文字までの半角英数字と記号が使えます。ただし、「"」「<」「>」「(」「)」「[」「]」「；」は使えません。(default＊)
	無線接続モード	設定値：インフラストラクチャ＊ /アドホック
	チャンネル	無線接続モードが "アドホック" のとき、無線LANで使用するチャンネルを選択します。 無線通信を行う無線LAN端末と同じ値を設定します。 設定値：1 ～ 13 (6＊) ※「無線接続モード」が "アドホック" のときのみ設定できます。
	伝送速度	無線LANの送信速度を設定します。「自動」を選択したときは、接続先の無線LAN端末に合わせて、自動的に伝送速度が設定されます。 設定値：自動＊/ 11 Mbps / 54 Mbps
	暗号化	無線の暗号化を選択します。 設定値：暗号化しない＊ / WEP /WPA-PSK
暗号化でWEPを選択した場合	認証方式	接続先の無線LAN 設定に合わせて選択します。 設定値：オープン＊ / 共有キー
	キーの長さ	設定値：64ビット＊ / 128ビット ※128ビットの方がセキュリティが高くなります。
	キーフォーマット	設定値：16進数＊ / ASCII
	インデックスキー	アクセスポイントの設定に合わせて1 ～ 4を選択します。 入力できる文字： ●64bit ＆ 16進数の場合：10文字の「A ～ F」「a ～ f」「0 ～ 9」 ●128bit ＆ 16進数の場合：26文字の「A ～ F」「a ～ f」「0 ～ 9」 ●64bit ＆ ASCIIの場合：5文字 ●128bit ＆ ASCIIの場合：13文字 (0000000000＊)

設定項目		詳　細
暗号化でWPA-PSKを選択した場合	アルゴリズム	設定値：TKIP / AES＊
	WPA-PSK (共有キー)	無線ネットワークを識別するための値を指定します。 アクセスポイントと同じ値を設定します。 入力できる文字： 8 ～ 63文字で、英数字のすべて または 64文字のときは「A-F」「a-f」「0-9」が使えます。 (00000000＊)

＊印は、工場出荷時の設定です。

3 設定を変更した場合は、[設定]をクリックする

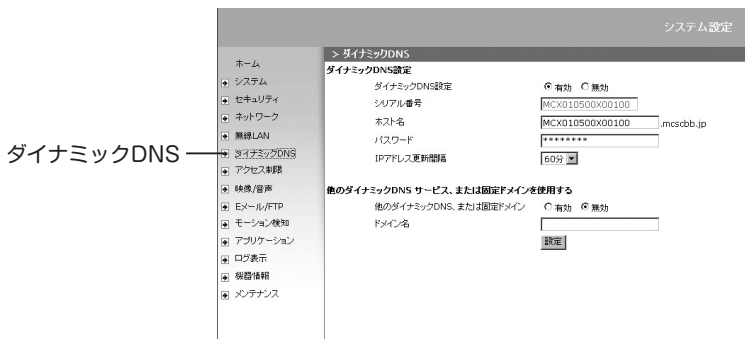
確認ダイアログが表示されます。

4 [OK]をクリックする

設定が終了しカメラの再起動が行われます。約60秒後に自動的にトップ画面が表示されます。
[キャンセル]をクリックすると、適用を中止します。

ダイナミックDNSの設定をする

ダイナミックDNSに関する設定を行います。

1 「ダイナミックDNS」画面を表示させる

2 項目一覧表を参考に、設定を変更する

項目一覧表

設定項目		詳　細
ダイナミックDNS 設定	ダイナミックDNS 設定	ダイナミックDNSの設定を選択します。 選択：有効＊/無効
	シリアル番号	カメラのシリアル番号が表示されています。設定はできません。
	ホスト名	ダイナミックDNSサービスで使用するホスト名を入力します。 先頭文字は英文字で入力してください。 入力できる文字数： 3～16文字 入力できる文字：「A～Z」「a～z」「0～9」「-」「_」
	パスワード	ダイナミックDNSサービスで使用するパスワードを入力します。 入力できる文字数： 6～20文字 入力できる文字：「A～Z」「a～z」「0～9」「-」「_」
	IPアドレス更新間隔	カメラのグローバルIP アドレスをダイナミックDNSサーバに通知する間隔を指定します。 設定値：10分 / 20分 / 30分 / 40分 / 50分 / 60分＊

設定項目		詳　細
他のダイナミックDNSサービス、または固定ドメインを使用する	他のダイナミックDNS、または固定ドメイン	他のダイナミックDNSの設定を選択します。 選択：有効 / 無効＊
	ドメイン名	ドメイン名を入力します。 入力できる文字数： 40文字まで。ただし、記号の「”」「<」「>」「(」「)」「[」「]」「；」は入力できません。

＊印は、工場出荷時の設定です。

3 設定を変更した場合は、[設定]をクリックする

設定した内容が保存されます。

カメラに接続するユーザを制限する（アクセス制限）

カメラへ接続するユーザについての設定を行います。

1 「アクセス制限」画面を表示させる

2 項目一覧表を参考に、設定を変更する

項目一覧表

設定項目		詳細
クライアント 最適設定	モバイル用設定	カメラの設定値を、PCからのアクセス用、またはモバイルからのアクセス用に最適化します。 （PC用設定＊）
	PC用設定	
アクセス許可	開始IPアドレス 終了IPアドレス	カメラへのアクセスを許可するIPアドレスの範囲を指定します。 リストに追加する場合は、[追加]をクリックします。 ※最大20パターンまで登録できます。（空白＊）
アクセス 許可設定の削除	許可リスト	一覧から削除したいIPアドレスを選択し、[削除]をクリックします。
アクセス拒否	開始IPアドレス 終了IPアドレス	カメラへのアクセスを拒否するIPアドレスの範囲を指定します。 リストを追加する場合は、[追加]をクリックします。 ※最大20パターンまで登録できます。（空白＊）
アクセス 拒否設定の削除	拒否リスト	一覧から削除したいIPアドレスを選択し、[削除]をクリックします。

設定項目		詳細
ワンタイムURL有効時間	有効時間	ワンタイムURLが生成されてから無効になるまでの時間を選択します。※1 設定値：60秒～ 300秒 (90秒＊)

＊印は、工場出荷時の設定です。
※1：ワンタイムURLの有効時間は、下記のアドレスでも管理者または一般ユーザ権限で取得することができます。
http://<servername>/cgi-bin/admin/getonetimeurl.cgi
<servername>はダイナミックDNSで設定されているドメイン名です。

ご注意

クライアント最適設定について（アクセス制限）
- **クライアント最適設定では、「モバイル用設定」と「PC 用設定」が選択できます。**
- **「モバイル用に最適化する」または「PC用に最適化する」をクリックした時点で各種設定値が変更され、以前の設定値は保持されません。**
- **許可されていないIPアドレスまたは拒否されているIPアドレスからは、映像の閲覧および各種設定画面を見ることができません。**
- **許可リストで許可されているIPアドレスでも、拒否リストで拒否設定されると接続できません。**
  ※許可リストより、拒否リストが優先されます。

映像 / 音声の設定をする

映像や音声に関する設定を行います。

1 「映像 / 音声」画面を表示させる

2 項目一覧表を参考に、設定を変更する

項目一覧表

設定項目		内容
クライアント最適設定	モバイル用設定	カメラの映像を、携帯電話に適した設定に変更します。(＊)
	PC 用設定	カメラの映像を、パソコンに適した設定に変更します。
映像設定	ビデオタイトル	ここで設定したビデオタイトルが、ビデオウィンドウのタイトルバーに表示される。(空白＊)
	カラー	配信する映像を「カラー」または「白黒」に選択できます。
	フレームサイズ	画像の表示サイズを設定します。 ●携帯電話用の設定値：176×144 (176×144) に固定 ●パソコン用の設定値：160×120 (176×120) 176×144 (176×144) 320 ×240 (352×240) 640×480＊ (704×480) ※外部入力切替スイッチがオンの場合は、フレームサイズの設定値が変わります。 (　)内の数値は、外部入力切替スイッチをオンに切り替えた場合です。
	最大フレームレート	動画像の１秒あたりのフレーム数を設定します。 ●携帯電話用の設定値：3fps / 5fps / 7.5fps (推奨)＊/ 10fps ●パソコン用の設定値：1fps / 2fps / 3fps / 5fps / 7.5fps / 10fps / 15fps / 20fps / 25fps / 30fps＊
	キーフレームインターバル	キーフレームインターバルを1秒から120秒で選択します。 ●携帯電話用の設定値：10秒 ●パソコン用の設定値：1秒 / 3秒 / 5秒 / 10秒＊ / 30秒 / 60秒 / 90秒 / 120秒

設定項目			内容
映像設定	ビデオクオリティ		●携帯電話用の設定値：ビット伝送速度＊ ●パソコン用の設定値：ビット伝送速度 / 品質固定＊
		ビット伝送速度	画像データの伝送速度を設定します。 ●携帯電話用の設定値：43kbps(推奨)＊ / 48kbps / 50kbps ●パソコン用の設定値：20kbps / 30kbps / 40kbps / 43kbps /48kbps / 50kbps / 55kbps /64kbps / 128kbps / 256kbps / 512kbps＊
		品質固定	動画の画質を５段階で設定します。（パソコン用のみ） ●パソコン用の設定値：動き最優先 / 動き優先＊ / 標準 / 画質優先 / 画質最優先
	上下反転		画像を上下反転させます。
	左右反転		画像を左右反転させます。
	ホワイトバランス		画像のホワイトバランスを設定します。 設定値：自動＊ / 屋内限定(3200K) / 屋内蛍光灯(5500K) / 屋外(>5500K)
音声設定	消音		消音したいときは、チェックマークを入れます。 （チェックなし＊）
	オーディオタイプ		音声の圧縮形式を設定します。 ●携帯電話用の設定値：GSM-AMRに固定 ●パソコン用の設定値：AAC＊ / GSM-AMR / G.711
		ビットレート(AAC)	伝送速度を設定します。 16kbps / 32kbps＊ / 48kbps / 64kbps / 96kbps / 128kbps
		ビットレート(GSM-AMR)	GSM-AMRの伝送速度を設定する ●携帯電話用の設定値：4.75kbps / 6.7kbps / 12.2kbps (推奨) ＊ ●パソコン用の設定値：4.75kbps / 5.15kbps / 5.9kbps / 6.7kbps / 7.4kbps / 7.95kbps / 10.2kbps / 12.2kbps ＊

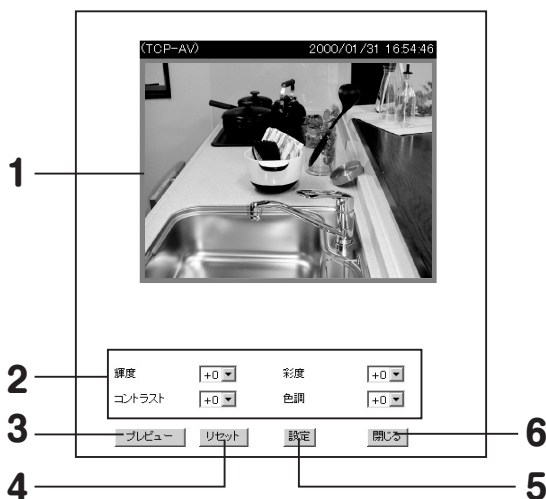
＊印は、工場出荷時の設定です。

3 [設定]をクリックする

設定した内容が保存されます。

映像の調整のしかた

1 [イメージ設定]をクリックする

イメージ設定ウィンドウが表示されます。

1 プレビュー画面

現在の映像を表示します。

2 調整ボタン

輝度、彩度、コントラスト、色調の調整ができます。

3 [プレビュー]

設定値の映像をプレビュー画面に表示します。

4 [リセット]

設定値を前回保存している状態に戻します。

5 [設定]

設定値を保存します。

6 [閉じる]

イメージ設定画面を閉じます。

2 項目一覧表を参考に、映像を調整する

項目一覧表

設定項目		内容
イメージ設定	輝度	映像の明るさを調整します。 設定値：-5 〜 +5 (0＊)
	彩度	映像の鮮やかさを調整します。 設定値：-5 〜 +5 (0＊)
	コントラスト	映像の明暗の差を調整します。 設定値：-5 〜 +5 (0＊)
	色調	映像の濃淡・強弱を設定します。 設定値：-5 〜 +5 (0＊)

＊印は、工場出荷時の設定です。

3 調整後は [設定] をクリックし、[閉じる] をクリックする

設定した内容が保存されます。

画像の送信設定をする（Eメール / FTP）

モーション検知やタイマ機能を使用するときの、メールやFTPの設定を行います。

1 「Eメール / FTP」画面を表示させる

2 項目一覧表を参考に、設定をする

項目一覧表

設定項目		詳細
Eメール	送信元メールアドレス	送信元メールアドレスを入力します。 入力できる文字数と文字：80文字まで。半角英数字および記号が使えます。※1 【例】from@mcsc.jp
	サーバアドレス	使用しているメールサーバのドメイン名またはIPアドレスを入力します。 入力できる文字数と文字：40文字まで。半角英数字および記号が使えます。※2 【例】smtp.mcsc.jp
	ユーザ名	メールサーバへアクセスするためのユーザ名を入力します。 入力できる文字数と文字：63文字まで。半角英数字および記号が使えます。※2 【例】megachips
	パスワード	メールサーバへアクセスするためのパスワードを入力します。 入力できる文字数と文字：15文字まで。半角英数字および記号が使えます。※2 【例】mcs1234

2 項目一覧表を参考に、設定をする

項目一覧表

設定項目		詳細
Eメール	送信先メール アドレス1	画像ファイルを送信する宛先のメールアドレスを入力します。ここで設定したメールアドレスに画像ファイルを送信します。 入力できる文字数と文字：80文字まで。半角英数字および記号が使えます。※1
	送信先メール アドレス2	
	送信先メール アドレス3	
	送信先メール アドレス4	
	送信先メール アドレス5	
FTP	サーバ アドレス	FTPサーバのドメイン名またはIPアドレスを入力します。 入力できる文字数と文字：40文字まで。半角英数字および記号が使えます。※2 【例】ftp.mcsc.jp
	ユーザ名	FTPサーバにログインする際のユーザ名を入力します。 入力できる文字数と文字：63文字まで。半角英数字および記号が使えます。※2 【例】megachips
	パスワード	FTPサーバにログインする際のパスワードを入力します。 入力できる文字数と文字：15文字まで。半角英数字および記号が使えます。※2 【例】mcs1234
	送信先 フォルダ名	送信した画像をFTPサーバに保存する場所（フォルダ名）を入力します。 入力できる文字数と文字：32文字まで。半角英数字および記号が使えます。※3

※1　入力できる文字：「A～Z」「a～z」「0～9」「-」「_」「@」「.」
※2　記号の「"」「<」「>」「(」「)」「[」「]」「；」は入力できません。
※3　入力できる文字：「a～z」「A～Z」「0～9」「-」「_」「¥」「/」

3 [設定]クリックする

設定した内容が保存されます。

モーション検知を設定する

画面上で動きを検知したときに、自動的に撮影するための範囲と条件を設定できます。

ご注意

この機能は、日光や照明などを検知し、誤動作することがあります。また、設定後は必ず動作の確認を行った上でご使用ください。「レベル」の設定によっては、少しの変化でも反応しやすくなり、大量にメールを送信するおそれがあります。携帯電話の場合は、膨大なパケット通信料が課金されるなどのおそれもあります。

1 「モーション検知」画面を表示させる

2 項目一覧表を参考に、設定をする

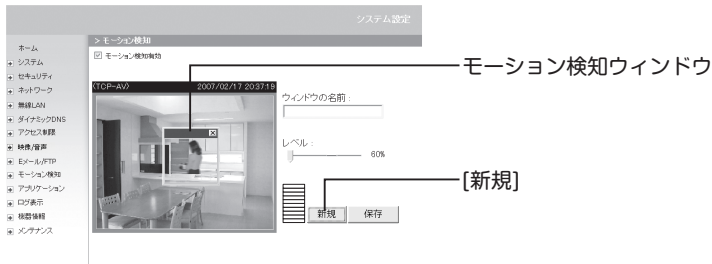
項目一覧表

設定項目	詳細
モーション検知有効	モーション検知機能を有効にします。 （チェックなし＊）
ウィンドウの名前	モーション検知ウィンドウの名前を入力します。 入力できる文字：1～14文字の半角英数字です。
レベル	モーション検知ウィンドウの感度のレベルを設定します。 設定値：0（感度：高）＊～100%（感度：低）

＊印は、工場出荷時の設定です。

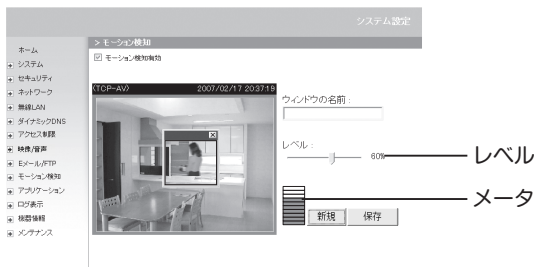
3 [モーション検知有効]にチェックを入れる

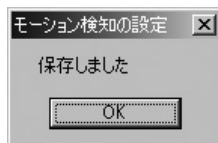
4 [新規]をクリックする

モーション検知ウィンドウが表示されます。

5 マウスでモーション検知ウィンドウのサイズ、位置を設定する

6 「ウィンドウの名前」ボックスにウィンドウ名を設定する

7 モーション検知ウィンドウのレベルを設定する

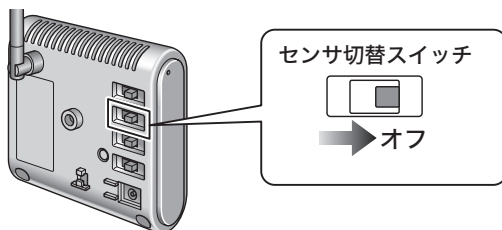
スライドバーで0 ～ 100%の範囲で設定します。
レベルは、実際に試しながら設定してください。
設定した検知ウィンドウ内で、設定したレベル以上の動きを検知（トリガが発生）すると、ウィンドウ内側に赤い枠が表示され、また、メータが赤色に変化します。（通常は緑色です）

8 [保存]をクリックする

モーション検知の設定確認ダイアログ画面が表示されます。

9 [OK]をクリックする

設定した内容が保存されます。

10 モーション検知をテストする

下記の要領で、モーション検知が正常に機能することを確認します。

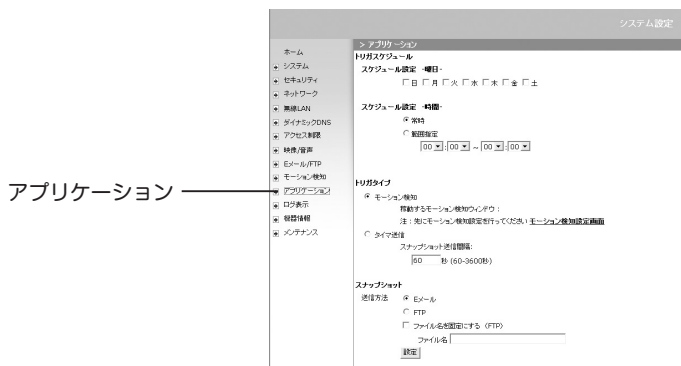
①テストの間、センサ切替スイッチを「オフ」にしてください。

②モーション検知ウィンドウ内に変化があった場合、ウィンドウ内側に赤枠が表示され、メータが赤色に変化すれば正常です。もし、反応しない場合や反応しすぎる場合は、手順7～9の要領で、再度、レベルの調整を行ってください。

11 モーション検知ウィンドウを追加する場合は、[新規]をクリックする

モーション検知ウィンドウは、合計3個まで作成できます。
手順4～10の要領で設定してください。

モーション検知・タイマの送信設定をする（アプリケーション）

スナップショットの画像を送信するためのスケジュール、トリガタイプ（モーション検知・タイマ）、送信方法を設定します。

1 「アプリケーション」画面を表示させる

2 項目一覧表を参考に、設定を変更する

項目一覧表

設定項目		内容
トリガ スケジュール	スケジュール設定 —曜日—	スナップショットを行う曜日にチェックマークを入れます。毎日の場合は、すべてのチェックボックスにチェックを入れてください。
	スケジュール設定 —時間—	スナップショットを行う時間の範囲を設定します。
	常時	常時スナップショットを行います。 （チェックあり＊）
	範囲指定	スナップショットを行う時間の範囲を入力します。 設定範囲：00：00 ～ 23:59

設定項目		内容
トリガタイプ	モーション検知	稼動しているモーション検知ウィンドウが被写体の動きを検知したとき（トリガが発生）スナップショットを送信します。
	稼動するモーション検知ウィンドウ	稼動させるモーション検知ウィンドウにチェックマークを入力します。 ※チェックされていないモーション検知ウィンドウにトリガが発生しても、スナップショット送信は行いません。
	タイマ送信	スケジュール設定で指定した日付・時刻内で一定間隔ごとにスナップショットを送信します。
	スナップショット送信間隔	スナップショットを送信する間隔を設定します。 設定値：60秒＊～ 3600秒
スナップショット	Eメール＊ / FTP	スナップショットの送信方法を選択します。
	ファイル名を固定にする(FTP)	FTPサーバに画像を送信するとき、ファイル名を固定することができます。 入力できる文字数：32文字まで。 入力できる文字： 半角英数字。ただし、「¥」「/」「:」「*」「?」「"」「<」「>」「(」「)」「[」「]」「；」「¦」は使えません。 （空白＊）

＊印は、工場出荷時の設定です。

設定をする

●次のような場合は、
日をまたいで設定することができます。
例：「範囲指定」の時間を“20：00” ～” 10：00” のように24：00をはさんで設定。

●スナップショットのファイル名について
ファイル名を固定にしない場合は「○hhmmss.jpg」となります。
○は、モーション検知トリガなら「M」、タイマトリガなら「T」が入ります。
hhmmss は、トリガ発生時の時分秒が入ります。
※FTP 利用時に、「ファイル名を固定にする」にチェックを入れている場合は、「ファイル名」で指定されたファイル名となります。
※ファイル名が空白のときは、「video.jpg」となります。

トリガタイプ	送信方法	ファイル名を固定にする	ファイル名	スナップショットファイル名
モーション検知	Eメール	–	–	Mhhmmss.jpg (例：M122059.jpg)
	FTP	チェックなし	–	Mhhmmss.jpg (例：M080125.jpg)
		チェックあり	空白	video.jpg
			〈ファイル名〉	〈ファイル名〉.jpg (例：motion.jpg)
タイマ	Eメール	–	–	Thhmmss.jpg (例：T122059.jpg)
	FTP	チェックなし	–	Thhmmss.jpg (例：T000128.jpg)
		チェックあり	空白	video.jpg
			〈ファイル名〉	〈ファイル名〉.jpg (例：timer.jpg)

3 [設定]をクリックする

設定した内容が保存されます。

ログ表示を見る

本製品のログ情報を見ることができます。

1 「ログ表示」画面を表示させる

2 項目一覧表を参考に、設定を変更する

項目一覧表

項目		詳細
Syslogサーバ設定	Syslogサーバへのログ送信機能を有効にする	Syslogサーバへログを送信するときは、チェックを入れます。（チェックなし＊）
	サーバアドレス	サーバアドレスを入力します。 入力できる文字数と文字：40文字まで。半角英数字および記号が使えます。※1 （空白＊）
	ポート	ポート番号を設定します。 514＊ / 1024 ～ 65535

＊印は、工場出荷時の設定です。
※1　記号の「"」「<」「>」「(」「)」「[」「]」「；」は入力できません。

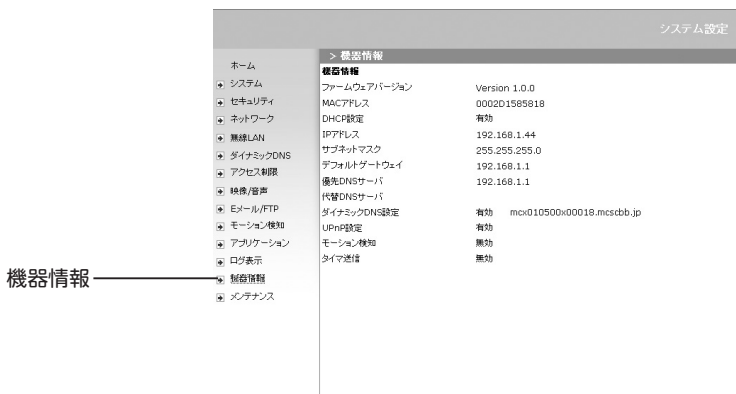
3 [設定]をクリックする

設定した内容が保存されます。

設定をする

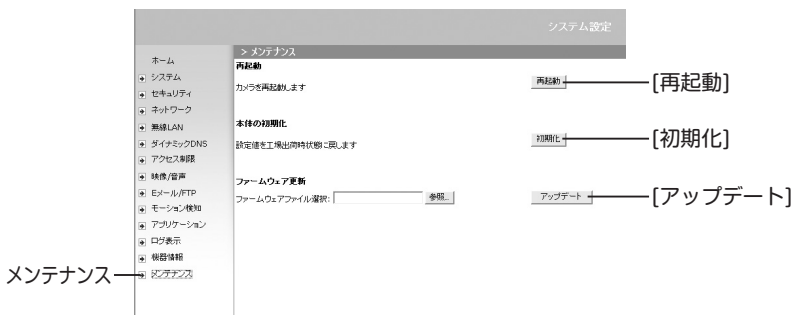
機器情報を見る

本製品の機器情報を見ることができます。

1 「機器情報」画面を表示させる

メイン情報	内容
ファームウェアバージョン	現在のファームウェアバージョンを表示します。
MACアドレス	製品のMACアドレスを表示します。
DHCP設定	有効 / 無効を表示します。
IPアドレス	現在設定されているIPアドレスを表示します。
サブネットマスク	現在設定されているサブネットマスクを表示します。
デフォルトゲートウェイ	現在設定されているデフォルトゲートウェイを表示します。
優先DNSサーバ	優先DNSサーバのアドレスを表示します。
代替DNSサーバ	代替DNSサーバのアドレスを表示します。
ダイナミックDNS設定	有効 / 無効および、有効時のURLを表示します。
UPnP設定	有効 / 無効を表示します。
モーション検知	有効 / 無効を表示します。
タイマ送信	有効 / 無効を表示します。

メンテナンス

カメラの再起動や初期化、およびファームウェアのアップデートが行えます。

1 「メンテナンス」画面を表示させる

2 必要な項目のボタンをクリックする

[再起動] をクリックした場合

確認ダイアログが表示されます。[OK] をクリックしてください。カメラの再起動が行われます。

[初期化] をクリックした場合

確認ダイアログが表示されます。[OK] をクリックしてください。カメラの初期化（工場出荷状態）が行われます。

[アップデート] をクリックした場合

確認ダイアログが表示されます。[OK] をクリックしてください。アップデート処理後、再起動が行われます。

ご注意

① ファームウェアのアップデートを行う場合は、パソコンとカメラを付属のLANクロスケーブルで直接接続してください。
② ファームウェアのアップデートは、無線LANでは行わないでください。
③ ファームウェアのアップデート中は、絶対にカメラの電源を切らないでください。

困ったときは

使用中に困ったことが起きた場合は、以下を参考にしてください。
問題が解決できないときは、当社製品ホームページ、またはお問合せ窓口（☞裏表紙）へご相談ください。

こんなとき	こう対処・処置してください
電源ランプが点灯しない。	DC端子がしっかり接続されているか確認してください。また、ACアダプタが確実にコンセントに差し込まれているか確認してください。
状態ランプが緑点灯にならない。	起動中は緑や赤に点滅し、完了までには時間がかかります。1分以上経過しても緑点灯にならない場合は、本書をご覧の上、再度お試しください。
状態ランプが緑点灯になるがアクセスできない。	インターネット回線の状況などにより、接続するまでに時間がかかる場合があります、しばらくしてから再度接続してください。
携帯電話でメニューから静止画を見ようとしたところ、「1ページの最大サイズを超えたので中断しました」と表示される。	[システム設定]→[映像/音声の設定]の「モバイル用設定」を選択して解像度や画質を携帯電話向けに変更してください。なお設定の変更は管理者の権限が必要です。
パソコンで画像を閲覧しようとしたところ、「現在のセキュリティ設定では、このページのActiveXコントロールは実行できません。そのため、このページは正確に表示されない可能性があります。」というメッセージが表示される。	ブラウザのセキュリティ設定が変更されてない場合このような表示がでます。本書P.29の要領で、セキュリティの設定を変更してActiveXがインストールできるようにしてください。
モーション検知機能を有効にしている場合で、人が通っていない場合でも検知される。	カメラのモーション検知は、画像の変化により判定しています。そのため、被写体にあたる光の変化によっても反応することがあります。

その他

こんなとき	答え
付属品が足りない。	簡単セットアップガイドまたは取扱説明書（本書）の記載を参考に確認していただき、万が一不足しているものやケーブル類の破損がございましたら、すみやかにお買い上げの販売店またはくっきり動画ホンお問合せ窓口までご連絡ください。

お手入れする

⚠注意

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- ベンジン・シンナーなどの薬品は使用しないでください。日焼け止めクリームや化粧品が付着すると変色することがあります。

本体のお手入れ

柔らかい布などで軽く拭き取ってください。

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布を、よく絞り、拭き取った後は乾いた布でから拭きしてください。

レンズのお手入れ

カメラ用のブロアーブラシなどで、やさしくお手入れしてください。

⚠注意

砂やほこりの付着した状態では強く拭かないでください。レンズに傷がつく恐れがあります。

端子・プラグ・コネクタなどのお手入れ

乾いた綿棒などでお手入れしてください。これらが汚れていると接触が悪くなり、正常に動作しない場合があります。

仕様

一般

項目	詳細
外形寸法(幅 × 高さ×奥行)	W 106 × H 106 × D 35mm※本体のみ。突起部含まず。
質量	約200ｇ（本体のみ）
電源	専用ACアダプタ（付属、AC100V、50/60Hz、12.5W、 電源コード長さ：約2m）
消費電力	待機状態：約2W、最大：約5W
使用環境	温度：0 ～ 40℃
	湿度：20 ～ 80%（ただし、結露なきこと）
	その他：粉塵なきこと
保存環境	温度：-10 ～ 60℃
	湿度：0 ～ 90%（ただし，結露なきこと）
	その他：粉塵なきこと
各種規格対応	VCCI ClassB, PSE（ACアダプタ）,TELEC

カメラ＆マイク

項目	詳細
カメラ	1/4インチ30万画素CMOSセンサ
フォーカス	マニュアルフォーカス（20cm ～∞）
最低照度	約5ルクス
画角	左右：58°
	上下：45°
マイク	無指向性エレクトレットコンデンサマイク（ECM）

映像音声

項目	詳細
画像圧縮形式	MPEG-４（Simple profile level 0）/ JPEG
音声形式	GSM-AMR, MPEG4 AAC, G.711
解像度	●携帯電話用の設定値：176×144（176×144）に固定 ●パソコン用の設定値：160×120（176×120） 176×144（176×144） 320 ×240（352×240） 640×480＊（704×480） ※外部入力切替スイッチがオンの場合は、フレームサイズの設定値が変わります。 (　)内の数値は、外部入力切替スイッチをオンに切り替えた場合です。
画質	最高（画像重視）, 高, 中, 低, 最低（動画スピード重視）
色	カラー , 白黒
アンチフリッカ	50Hz, 60Hz　*注1
映像反転	上下反転, 左右反転
ホワイトバランス	自動設定, 室内, 蛍光灯下, 屋外

項目	詳細	
明るさ	+5, +4, +3, +2, +1, ±0, -1, -2, -3, -4, -5	
色彩	+5, +4, +3, +2, +1, ±0, -1, -2, -3, -4, -5	
コントラスト	+5, +4, +3, +2, +1, ±0, -1, -2, -3, -4, -5	
鮮やかさ	+5, +4, +3, +2, +1, ±0, -1, -2, -3, -4, -5	
映像ビットレート	20K, 30K, 40K, 43K, 48K, 55K, 64K, 128K, 256K, 512K(bps)	
音声ビットレート(AMR)	4.75K, 5.15K, 5.9K, 6.7K, 7.4K, 7.95K, 10.2K, 12.2K (bps)	
音声ビットレート(AAC)	16K, 32K, 48K, 64K, 96K, 128K (bps)	
音声ビットレート(G.711)	64K	
デジタルズーム	1 ～ 4 倍 *注2	
最大撮影レート	くっきりホン	15fps
	FOMAテレビ電話	10fps
	パソコン(ActiveX)	30fps
フレームレート	1, 2, 3, 5, 7.5, 10, 15, 20, 25, 30 (fps)	
インターバル	1, 3, 5, 10, 30, 60, 90, 120 (秒)	
配信プロトコル	RTSP/RTP,	
同時接続数	30同時接続	

*注1：ハードウェアスイッチの電波周波数切替スイッチにより、切り替え可能。
*注2：パソコン利用時のみ有効(パソコン用ユーティリティで本機能を実現する)。

ネットワーク

項目		細詳	
有線LAN		100BASE-TX / 10BASE-T	
無線LAN	IEEE802.11g	使用周波数	2.4GHz 帯
		伝送方式	直交周波数分割多重方式(OFDM)
		伝送速度	54、48、36、24、18、12、9、6 (Mbps)
		チャンネル	1 ～ 13ch
	IEEE802.11b	使用周波数	2.4GHz 帯
		伝送方式	直接拡散スペクトラム拡散方式(DS-SS)
		伝送速度	11、5.5、2、1 (Mbps)
		チャンネル	1 ～ 13ch
	セキュリティ	WPA-PSK(TKIP/AES)、WEP(128/64bit)	
	通信方法	アドホックモード、インフラストラクチャモード	
アクセス制限		ユーザ認証機能 / IPアドレスフィルタリング機能	
対応プロトコル		TCP, IP, UPnP, HTTP, FTP, SMTP, DHCP, RTSP, RTP, RTCP, DNS, DDNS, NTP	
HTTPポート		80, 1024 ～ 65535	
RTSP / RTPポート		RTSP： 554, 1024 ～ 65535 RTP：1024 ～ 65534	

索引

英数字

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

保証とアフターサービスについて

修理　取り扱い　お手入れ
転居　贈答品
などのご相談は…

くっきり動画ホン
お問合せ窓口まで！！

■保証書（別添付）

ご購入日・販売店名などの記入を必ずご確認の上、販売店からお受け取りください。
よくお読みの上、本書と一緒に保管してください。

保証期間：ご購入日から1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このくっきりカメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。
※補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

85ページ「困ったときは」を参照し、確認・処置をしても直らないときは、まず電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いて、お問合せ窓口へ連絡してください。

ご連絡いただきたい内容	
商品名	くっきりカメラ
商品型番	MCX0105
ご購入日	年　月　日

●保証期間中は、保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。
●保証期間を過ぎている場合は、ご要望により有償で修理をさせていただきます。

お願い

停電などの外部要因により、映像・音声などにおいて発生した損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

くっきり動画ホンお問合せ窓口

フリーダイヤル　市内通話料でOK
0120-864-358（やるよ　メガは）
受付時間：10：00～12：00/13：00～18：00
※ただし、土・日・祝日および当社指定休日は除く

くっきり動画ホンホームページから、メールでのお問い合わせもできます。
http://くっきり.jp
(http://kukkiri.jp)

愛情点検　長年ご使用のくっきり動画ホンの点検を！

こんな症状はありませんか	●電源を入れても動かないことがある。 ●こげくさい臭いや異常な音、振動がする。 ●ACアダプタや電源コードが熱をもっている。 ●日付・時刻の表示が大幅にくるうことがある。 ●その他の異常や故障がある。	▶	このような症状のときは使用を中止し、故障や事故防止のために電源を切り、ACアダプタを抜いて、必ずお問合せ窓口へ点検をご相談ください。

MegaChips

株式会社メガチップス
http://www.sys.megachips.co.jp/
本社　〒532-0003　大阪市淀川区宮原4丁目1番6号　アクロス新大阪

MCX010570020A　初版